京城日報 朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社

俘虜九百、歸順一千百
揚子江下流掃蕩戰 十二月中の戰果

【上海十一日同盟】揚子江下流一帶における治安は大東亞戰爭勃發以來日増しに向上を示してゐるが、同方面陸軍諸部隊は大東亞戰爭一周年を迎へて敵の蠢動を擊摧すべく昨年十二月八日前後を期して各地に積極、活潑なる掃蕩、討伐戰を實施し敵の蠢動企圖を粉碎したが、十二月中における綜合戰果中主なるもの左の通り

交戰回數三四〇、敵遺棄死體二、六〇〇、俘虜九二六、歸順一、一〇四【鹵獲品】迫擊砲三、洋砲一四九、重機一、輕機二二、自動小銃三、擲彈筒九、小銃一、六二一、拳銃一二七、各種銃彈一〇二、六七八、各種砲彈五九五、わが戰死六二

なほ昭和十七年中における綜合戰果およびこれを過去二ケ年の綜合戰果に比較して示せば次の如くである

	昭和十七年	同十六年	同十五年
交戰回數	三、六三三	二、八八八	三、一三〇
同敵兵力	五二七、〇〇〇	六六〇、〇〇〇	七三七、〇〇〇
敵遺棄死體	五一、九一四	四六、六六一	五七、三七七
捕虜	二〇、五六一	一二、五一七	七、二〇七
歸順	一三、九〇三	四五、五二七	一一、〇〇七
鹵獲品			
迫擊砲	八六	三四	三四
山砲	一〇	一一	六
洋砲	一、〇二九	一〇六	一二
重機	二二	七二	八一
輕機	六七九	四六〇	四、一〇〇
小銃	二、六一一	一四、九二一	一一、四三一
小銃彈	五、五三〇、一二三	二、六九七、二四〇	二、四九四、二〇〇
わが方戰死	九四七	一、七一〇	一、七八〇

荊門來襲の敵二機擊墜

【漢口十一日同盟】重慶治下を基地として對日反攻に蠢動をつゞける米空軍の最近屢々わが後方撹亂を企圖して出擊し、その都度わが反擊に遭ひ、徒らに無辜の民衆を殺傷しては遁走するの醜態を演じつゝあるが、十日十二時卅分頃P四〇型六機を以て湖西地區荊門に來襲したが警備の陣を布くわが地上砲火のため忽ちその二機を擊墜された

敵の遺屍一千餘
河北省中南部地區

【石門十一日同盟】〇〇部隊では河北省中南部地區における十二月中の綜合戰果を十一日左の如く發表した

交戰回數三八、敵交戰兵力三六、四五三、遺棄死體一、〇二六、捕虜九二八、覆滅敵施設六〇【鹵獲品】迫擊砲一五、輕機四、小銃七一五、拳銃五〇三、自動小銃九、洋砲彈一、三三五、手榴彈三、一七八、小銃彈一、四二八

敵遺屍四百
晉察冀邊區

【張家口十一日同盟】〇〇部隊發表(十一日)晉察冀邊區軍は年末年始を期しわが方に對する反擊を企圖し各所に蠢動せんとしたが、わが軍は敵に乘ずる隙を與へず進んでその企圖を擊摧すべく敵匪の盤居地帶を急襲して隨所にこれを捕捉殲滅、その蠢動企圖を完全に封殺した、また一方晉北軍も同樣の企圖の下に蠢動を開始したがこれまたわが軍の殲滅的討伐により擊滅された、河岡匪の敵もまた氷結にともなひ蠢動歛發のため數回渡河反攻を企てたがわが軍はいづれもこれを擊退した、第一回は一日より卅一日までに左の如き綜合戰果を擧げた

交戰回數七三、敵兵力五、一八六、敵遺棄死體三九二、俘虜一六七、鹵獲兵舍一五【主要鹵獲品】輕機四、同彈藥九八、小銃一〇〇、同彈藥二、五五五、自動短銃六、同彈藥二八、自動小銃一〇、同彈藥二八四、拳銃四七、洋砲一、手榴彈二六四、地雷一六、馬匹一三七その他被服糧秣多數

尙庄に突入す

【山東北部〇〇前線十一日同盟】寒風を衝いてわが精鋭各部隊は山東北部地區壽光縣北方地區に盤居する蔣系第十四區山東保安十五旅の約四千を粉碎するため六日夜半を期し突如行動を開始した、すなはち上塁、引地兩部隊は七日午後二時には尙庄(壽光東北方)において約二百の敵を捕捉殲滅、また大島討伐隊も軟村附近の敵を擊破して次第にその包圍網を壓縮しつゝ敵の本據尙庄に肉薄、激戰ののち同夜ついに尙庄に突入した

敵據點悉く覆滅
盧州東北

【上海十一日同盟】安徽省中部盧州(合肥)東方地帶に蠢動する敵第百七十一師主力を擊滅すべく、〇〇機を始め〇〇、〇〇および〇〇の諸部隊は盧州東北方地區より一齊に行動を開始した、七日夜には敵前衛據點たる婁鷹(廣饒東方)の敵約一ケ師團に殲滅的打擊を與へて同地を完全に占領、敗走する敵を追つてさらに敵主力の所在地潮鴨集を占領、ひきつゞき逃走の敵約一ケ團を追つて東方上臨邑に退却の殘敵を掃蕩、十日午後一時要衝拓皐をも占領、こゝに敵百七十一師の重要據點を悉く覆滅、目下東方に敗走の敵を急追中である

戰力增强に畏き大御心
軍需工場に侍從武官御差遣

【東京電話】畏くも決戰下戰力增强に大御心を寄せさせ給ふ 天皇陛下には伊勢の神宮御參拜より還幸の御直後、客臘十五日全國の軍需經濟代表者三百八十餘名を宮中に召され拜謁仰付けられ、またさる八日陸軍始觀兵式に際しては軍需産業の戰士一千餘名に對し特に陪觀を差許されるなど産業戰士の上に賜る 聖慮の程に關係者一同恐懼感激申上げてゐるが、さらにこのたびは全國の軍作業廳はじめ軍需工場ならびに軍監督工場に侍從武官を御差遣遊ばされ米英擊滅を期し銃後戰力擴充に挺身する産業戰士の從業狀況をはじめ生産の實情を具さに實地御視察せしめられる旨御沙汰あらせられ、陸海軍當局は 聖慮の畏さに恐懼申上げてゐる、陸軍關係においては二月初旬より關東地方、四月に入つて名古屋、大阪、廣島、北九州、山陰、北陸の各工場に、海軍關係には本月中旬より中國、四國、九州方面をはじめ關東、東北、北海道ならびに名古屋、京阪兩方面の海軍作業廳および管理工場その他重要軍需工場に侍從武官を御差遣遊ばされると承るが、東條兼攝陸相、嶋田海相は恐懼感激いよく聖旨を奉體して粉骨碎身、生産增强、技術向上に精勵すべきことを誓つて次の如く謹話した

東條兼攝陸相謹話

畏くも 天皇陛下におかせられては大東亞戰下特に軍需品生産整備ならびに軍事技術の上に大御心を注がせられることは誠に畏き極みであるが今回軍作業廳をはじめとし軍管理工場ならびに軍監督工場の重要工場に侍從武官を御差遣遊ばされる旨の有難き思召を拜し、關係者一同たゞ恐懼感激してゐる次第である、御差遣の光榮を賜はる工場は御豫定の關係上、一部の工場に限られてゐるのであるが、その思召のほどはこの光榮に浴する工場のみならず廣く全國の軍需工場の上に垂れさせ給ふことは申すまでもないところと拜察致す次第である、したがつて軍需品生産ならびに軍事技術に携るものは深く聖慮の存するところを奉體しますく自重自戒、必勝の信念をもつて生産力の增强に邁進し、現下の戰局に即應し粉骨碎身、もつて聖慮を安んじ奉らんことを期すべきであると堅く信ずるものである

嶋田海軍大臣謹話

畏くも 天皇陛下におかせられましては今般海軍の作業廳および管理工場その他重要軍需工場に侍從武官御差遣の御沙汰あらせられました、大東亞戰爭下特に軍需品の生産整備ならびに軍事技術の上に深き大御心を注がせ給ふ聖慮の畏さに關係者一同とゝもに唯々恐懼感激の至りに堪へない、今回侍從武官を御差遣あらせられる海軍作業廳および海軍關係工場は御日程などの關係上一部に限られてをるが、有難き思召しのほどは直接御差遣を仰ぐと否とにかかはらず廣く海軍の全作業廳および海軍關係工場の上に等しく及ぼさせ給ふことは申すまでもないところと拜察致す次第である、軍需品の生産ならびに軍事技術に携るものは等しく聖慮を深く心に刻み、ますく工夫創意を凝らし、粉骨碎身生産增强技術向上に邁進し奉つて聖慮を安んじ奉らねばならぬ

十三億決戰豫算の相貌 (三)
"働く要塞"更に强化
交通部門に盛る戰時色

交通事業施策が直接戰爭器材であり、作戰資材であることについて最早や何人も異議をさし挾まないであらう、大東亞戰爭の性格から戰線を中心とした海運戰の力量が戰勢を支配しつつある事實に直面して幾くの人は改めて再評價、認識し直した觀も多いのである、かくも絶大なる直接戰力海運と對照して陸運もまた同じく評價されるものであることは明かなことである この様な一般的評價に加へて半島の陸海運は大陸及び南方の兵站線としてその地理的、政治的性格の特殊性において全く重大なる評價を與へられるのである。『動く要塞』とは半島の陸上交通施設に與へられた稱號であり、鐵道、空運施設、通信機關は産業、經濟、文化の諸部門における價値に裏づけられる以上の戰爭力として作用するもこれに海運を併せた朝鮮の一大交通産業が帶びる時局性は戰略的にも戰術的にも振興寄與の一面のみでないことは理解し得るであらう 戰力造成中の戰力産業、むしろ直截に武器と呼ぶべきを至當とする半島の交通産業が十八年度豫算においても完く異色をもつてその戰時性を彩つてきたことは自然な結果であつた、しかも國營産業として尨大なる投下資本量の巨量さにおいて、財政的に作用する役割もまた壓倒的な地位を占むるものである

鐵道建設改良費

まづ陸上交通部門において鐵道建設改良費は再び十七年度の繰延的傾向を復活し、明年度は本年度比約六十パーセント增の一億六千五百萬圓を計上した、總督府豫算のほゞ半ばに近い巨額を占めるところの國營鐵道豫算の膨脹が畢竟的に明年度豫算をして十三億圓を超えしめたともいへるのである、資材の上からも鮮內鐵鋼資材消費の大半を集中してゐるこの國營鐵道が、間斷なく事業擴大を遂行せんとする以上、これが持つ重點性もまた明かに推察することが出來るであらう、重要なる資材と資金を集中して投下、ここに展開される新規事業は完く驚くべき規模を持つものと云ひ得るものである かくしてここ數年にして實現されるであらうところの半島陸上輸送力の强化は既往のそれを一擲するに足るものであり、間接戰力たる諸生産力の推進作用力量は絶對となるものと判斷して差支へない、輸出容量は將に未曾有の擴張を遂げて半島陸運の陣容は一新をみるのである

さらに行政上の統制力强化の方向もまたこの情勢からして必至となつた、一昨年を期した半島陸運の再編成が全面的に再び展開をみることは絶對命令である、自動車、小運送、道路、私鐵の全部門について新しい前進の命令が發せられてゐる、それゞ部門別に變形されてはゐるがそれを綜合面に表現し得ることも自明である 航空、通信の部門においても相當なる課題を持つがここではこれを語ることを避けねばならぬ

道路港灣工事費

道路港灣工事費は前年同額と發表をみた、それのみにおいてこれらの持つ評價があるのであると豫測するべきであり、實行上には重點主義が積極的意味で採用せられるものとみ得るところに特色と戰時性に乘ずこれらの立場と意義がある、さらに陸運運送業の再編成第二段階を形態上本年度中に遂行した點において實質的には變がないが、運用の發展を想起せねばなるまい

海上輸送その他

海上輸送、海運關係においては船舶の建造助成六百七萬圓の計上がある、造船力問題については今さら說明を要しないものであるが、半島海運もその負荷の至上命令において全力を集中したといふべき施策である、これ以外に船舶建造融資補償金があり、造船に對する國家の期待は豫算以上の量を持つてをり、總額は殆ど十七年度比に近い增加である 內容においては鋼船建造補助から機帆船建造補助の擴大から新たに純帆船建造補助、艀、曳船建造等新規を加へるに至つたこれを推進力とした鮮內の小型造船力の擴張發展は半島産業の新分野となり、關係諸産業の再編成まで醸成する力量となりつつあることは別個な意味で注目されねばならないものである

統制會社補償金

また船舶統制會社補償金百萬圓乃至百五十萬圓なる數字はそれ自ら漲動たるを示しかつ戰時色の濃厚なる時なるを反映せしめてゐるが實際的にはまづ百五十萬圓となる見透しである、これは半島海運界に發生されてゐた運航部門の再編成が劃期的に實行されることを明確ならしめたものにほかならないものである 戰時海運管理令に基く統制船即ち汽船百トン、機帆船五十トン以上の朝鮮籍船にして運營界への徵用を除外され鮮內自體の運航となつてゐるものにつき單一の運航統制を企圖することになつたのである それは運營會の統制實行方法が獨創的であつて計畫機關的であるに對して特殊會社の形をとり、事實上の運航まで一貫して營むところの强化した統制方式を採ることとして新たに運航統制會社を設立、これに戰時危險、統制船損等から生じた運航損失を國庫において負擔、補償する經費であるといふ、船主は自ら別個のものとなるのであるが、運航の實務を營む、この新制方式は豫算的には運營會に對する政府補償と類似であるとしても大いに異色あるものといへる、なく、海運統制令による作業統制力を援用することによる會社設立もまた戰時的なる色彩濃厚なものである

これら全交通運輸部門に現れたものは小磯統理の獨自性とはいへないかも知れないが、戰ふ半島を强力に推進した點において矢張り飛躍發展が押し出された意味において矢張り小磯統理の戰時色なりと見るを至當とするであらう

社說 師範學校增設に望む

一

半島の義務教育實施を昭和廿年と決定した朝鮮總督府は、これが實施準備として鮮內における官立男子師範學校を更に三校增設することとなり、その新設豫定地は咸北淸津、黃海海州、忠南大田と發表された。これを以て男師は各道一校宛といふ配置を見、他に女師二校を合せた教員養成機關の整備は、以て半島教育界が氣を吐くに足る壯觀といふべきである。

その實施を見んとする義務教育は、就學義務年限を當分の間六年とし、就學率目標は學齡兒童のうち、男子約九割、女子約五割とされ、これに對處するものとして茲に師範學校の增設となり、且つ當然既設師範學校においても學級增加がなされることになつたものである。

二

茲に文部省に於ける教育審議會整理委員會は、師範教育改善案として(一)皇國の道の修練を重んじ實踐躬行以て人の先達たる修養を積ましむるを旨とすること(二)勤勞による心身一體の訓練を重んじ學識の深化、品位の向上、情操の醇化に勵め、東亞竝に世界に於ける皇國の使命を體得してよく大國民錬成の重責に任ずべき實力を養はしむることなどを擧げたのであるが、これを明治十九年の師範學校令第一條『師範學校は教員となるべきものを養成す。但生徒をして順良信愛、威重の氣質を備へしむることに注目するものとす』に比ぶるとき、時代の推移の甚だしきに想到せざるを得ない。而して現行朝鮮教育令、師範學校規程第二章、生徒教養の要旨を見るに『教育に關する勅語の旨趣に基き國民道德を涵養し、我が國體の本義、國體の尊嚴なる所以とを會得せしめ、忠孝の大義を明らかにし、皇國臣民たるの自覺を鞏固ならしめ、志操を振起せしめんことに留意すると共に、教育者たるの精神を涵養振作せしめんことに意を用ひ、常に生徒をして實踐躬行せしめ、以つて皇運扶翼の道に徹せしめんことを力むべし』と第一項に明示されてゐる。

三

かくて師範教育について國家の要請する處のものは自から明らかなるも、これを教育の實際面に見るに、尙一段の實踐力を要望せざるを得ない。もとより要旨を徹して無駄はなされてゐるにしても、その指導態度に於ては生氣を缺き勝ちであり、燃ゆるが如き熱意をその教育に見出し難いのは甚だ遺憾である。それは教育といふ作業がじみであるといふことから來てゐるかも知れないが生徒自身の職分を早く職業的志望に規定されることから來る觀念性の稀薄『アイウエオ』『一に二を足せば三』程度の子供を相手とするといふ知能程度の低級から來る教職といふものへの錯覺に基因する安易性─それらを一擲して青年教育家としての生氣に起ち上がらせることが、現下日本の教育界における師範教育に負荷された重要事である。

四

義務教育實施の飛躍的進展につれ、急激なる教育者需要に於て、そこに入り來るものゝ質が或は一時的には一應低下することがあるものと懸念されるが、この懸念は斷乎として排除しなくてはならない。そのためには師範教育の强靱向上が何よりも先決問題である。そこにはまた師範教育家それ自體の錬成者たる教師組織の錬成が高度ならざるを得まい。しかしそれらをあくまで押し通し乘り切つて行くところに教育國家の貴重な意義がある。日本は今戰つてゐる。大いなる戰ひに皇國の興廢を賭してゐる。この秋に於いて人の足りなさ、物の足りなさを克服するといふ職場精神に立つ確固不動の意氣が、師範教育の中に燃然と沸き起らなくてはならない。而して教育が如何に永遠の國家的崇高なる使命を有するものであるかといふ大信念が青年の熱意の中に强く明確にたゝき込まれなくてはならない。今、第一線に世界無比勇々の大戰果をあげてゐる皇軍のすべてこれ日本教育が送り出したものである。又日本の大臣も大將も經濟人も産業戰士も悉くがその教育の門から送り出されたのであるといふ自負、大東亞の次代を背負つて立つ世界の大指導者も我等の教育が作り出すのだといふ氣宇─而して現下難かしい大東亞建設の最中この半島に於て『邑に不學の戶なく家に不學の人なき』の大精神を體して皇國の民を錬成するとの光榮に勇む溌剌たる教育者の育成を、盃に切望して已まないのである。

結氷した黃河の上を征くわが戰車隊(北支軍報道部撮影)

司法行政會議

【南京十一日同盟】國民政府は參戰下の新事態に即應すべく各般の政治施策を可及的速かに確立する必要に迫られてゐるが、これがため十一日午前十時より全國司法行政會議第一日を中央黨部大禮堂に召集、司法行政部長羅君强氏以下全國最高法院院長、地方法院長、華北政務委員會、法務關係者など七百名出席のうへ汪主席より國父遺囑の奉讀があり、ついで汪主席および司法院長溫宗堯氏よりそれぞれ戰時下司法行政の刷新に關し重要訓示があつて議事に入り司法組織改善に關する件、民事、刑事、訴訟法令改正の件、その他三百餘件にのぼる重要案件を俎上に戰時にふさはしき討論を行つた

途、必ずあり
石黒次官"食糧"を語る

十一日午後三時から朝鮮ホテルで總督府記者團と會見した石黒農林次官は、最も惡條件に苦惱しつゝ艱苦增産に努力する半島側の意見を聽き實情を承認しつゝ强調し、戰時下食糧問題の重大性に關し中央政府の見解を述べて朝鮮における食糧問題に對する方策を明かにした、勿論全般の一部分としてではあるが、特別に濃厚なる配慮のあることを示唆し大いに注目されるものがあつた、會見談の要旨次の通り

【寫眞】─記者團と語る石黒農林次官

朝鮮入りは大正十四年歐米出張途次通過した時以來である、今回の來鮮には特別の使命があるのではなく、農林次官の現地行が慣例化したものとみて貰ひたい、食糧事情をどう捌いてくれるかと切り込まれても、成る程形においてその樣に明かとなつたのであるが、事實はこれまでと同樣のものである、政府は全般的に亙り、綜合的に考へて行かねばならぬこと勿論であるが、一方的に責任云々と云ふ固苦しい表現は避けるべきと思ふ、ただ遠方から眺めてゐると、往々に陷り易い偏見について幸ひ私は渡り鳥の樣に飛廻つてゐるのでその點は救はれてゐる積りである

今度の來鮮が各般係方面との理解連絡の上に役立ち得ればと考へてゐる、いかなる事態についてもやるべき途があるのである、これを發見し、相互に授け合つてこの戰時下帝國の食糧問題の處理に當りたい

今や世界は交戰國と非交戰國とを問はず悉く食糧問題について苦しんでゐるのである、帝國のそれは世界中のそれらと比較して割合に巧く行つてゐることを忘れてはならない、國民の大多數を生産者とし、全部を消費者とする食糧問題についても政府のみに頼るべきでなく國民のすべてが協力して貰ふのでなければならぬ、同樣に朝鮮における食糧問題も中央は心配致してをるのであるが、さらに各地が共に苦しみを頒け合ふやうに致すべきと考へてゐる、東亞全體の立場から少くとも中北支、滿、鮮、臺、內地全般の事情は惡いのである、朝鮮においてもこれらの事情を大きく觀てこの難局に臨まれることを希望する

朝鮮の食糧事情に寄與する數字については滿洲に行つて來ねば解らないが、またお客への限りでもない、中央として十分にこの點考へてはゐるが、朝鮮が期待のみして貰つても困るといふことである 內外地食糧行政において農林省が獨斷的なりとの意見もあらう、それは今後の連絡調整を深くすることによつて善處したい、總督府側からもより密接に連絡するやうに努めて貰ひたい、價格等については一々政府が總督府に相談できぬ場合が多いのである、然し現地に多大の影響を波及せる事實がある以上、それの除去は當然考へねばならぬ

とも角現地に來て十分に官民から意見なり實情について聞き懇談し重要なる食糧問題の善處安定に努める積りである、最後に戰爭してゐるのであるといふことだけは常に頭において考へて貰ひたい

內外地食糧調整は一元的に中央政府が管掌してゐるが、この現地調整についてはお互ひに譲じ合つてその交流關係を最善の地位に置かねばならぬ、そのためには特に鮮滿と打合せることが必要なのである

關係當局と懇談

十一日午後、空路來城した石黒農林次官は二時廿分自動車で朝鮮ホテル着、午餐をとりホテルロビーで總督府記者團と會見したのち本府に至り小磯總督に挨拶を述べたのち總監應接室において農林局長以下關係當局との懇談會に出席、昨年の旱害に惱む朝鮮の食糧事情につき詳細實情を聽取、更に午後六時より總督官邸における總督招待の歡迎晩餐會に臨み朝鮮ホテルに投宿した

同次官の日程は十一日午前十一時半より銀行集會所における朝鮮農會主催の歡迎懇談會に臨んだのち同日京城驛發特急『あかつき』で釜山に向ひ慶南の旱害地方を現地視察の後、十四日釜山驛發特急『のぞみ』で一路新京へ向ひ十八日『のぞみ』で再び歸城、十九日空路歸京の豫定である

なほ十二日の銀行集會所の懇談會には林朝鮮農會長をはじめ農地開發營團[illegible]、[illegible]社長、朝鮮米穀倉庫社長の民間農業關係[illegible]、石[illegible]代表八氏及び[illegible]農林局長以下當局者も出席、石黒次官を圍んで內地並に滿洲國と不可分關係にある半島の食糧事情を忌憚なく訴へて戰力增强する爲で、朝鮮今後の食糧對策確立上有力な成果を期待される

君が代は
いはほと
共に動か
ねばくだ
けてかへ
れ沖つし
ら浪

愛國百人一首より
富國徵兵

製法特許 濕布に ビスメン 我國最初の粉末濕布藥 効きめが速く保ちがよい 東京・神田 大木合名會社

タカヂアスターゼ 食慾不振 消化不良に 三共株式會社 東京・室町
登錄商標 SANKYO 醫療藥品
タカヂアスターゼは一般麥芽性ヂアスターゼとその組成を異にし澱粉糖化力の著しく大なることは勿論、麥芽、蛋白質、ペプトン脂肪、纖維素其他塩類分解酵素等數種を含有し、食慾不振、消化不良、其他胃腸機能低下に適す。
(錠) 30錠 100錠 (末) 14瓦 28瓦

咳(せき) 鎭咳袪痰劑 ベルマシン 藥價 0.30 0.50 1.00
たんせき 喘息に!
特長 舊來品と異り中毒性更になく、而も藥効優れ咳込み、發作を和ぐ
セキを止め、痰を切り發作を和げ心臟を守る
主効 たんせき、ぜんそく、感冒の咳、氣管支炎、百日咳、咽頭炎、肺炎、肺結核のせき
發賣 丹平商會 N.V―49

働く女性の身だしなみ
お髮は常に清浄に!
金鶴香油
株式會社 野村商店

變調劑 ヒラノ ビタヘモゲン錠 (說明書呈)
製劑實驗 平野專先生 醫學博士 推奬實驗 小川信一先生外二十博士 醫學博士
血液 肝臟 脾臟
有効主要成分 既知の諸成分 化學的に不明なる有効主要成分
A. ビタミン ABCD…L
B. 蛋白質、鐵分 ヘモグロビン
C. 肝臟 全ホルモン
D. 脾臟 全ホルモン
變調劑
定價 二〇〇錠 三・〇〇 四〇〇錠 五・〇〇 一〇〇〇錠 一〇・〇〇
著名藥店に販賣す品切の時は發賣元へ
發賣元 東京市神田區須田町二ノ十 淺田飴本舖 堀內伊太郎商店 振替口座東京一六一〇番

鮮內旅客列車時間全面的に改正

輸送力增强に重點

十五日から一齊實施

いよいよ一月十五日から半島內の一部旅客列車の統合を施行することになつた、戰力增强を目指し鮮鐵では生產擴充物資をはじめ一般必要物資の輸送に重點を置き鮮內輸送力の重點主義を發揮して旅客列車の時刻大改正を行ふもので十一日改正內容を發表した、これによると鮮滿支直通急行旅客列車と釜山、京城間特別急行旅客列車『あかつき』を除き他は殆ど時刻の變更を行ひ京仁線でも全面的時刻改正となり、ローカル線にあつては一部列車を廢止する大改正である、これがため釜山、平壤間の急行旅客列車も廢止され一般旅客は從來に比し不便となつたが、これは戰力增强列車に變つたことを認識し一切の不急旅行を自肅し重要輸送に協力するやう要望されてゐる、主なる時間左の通り

【鐵道局發表】鮮鐵においては時局に對應し既に物資の增送に鐵道努力を傾けて來たが、現下の情勢はさらに强度の輸送力增加を必要とするので臨時陸運非常體制に基く措置として十五日より一部旅客列車の統合を行ふこととなつた、その目的とするところは生產擴充物資ならびに一般必要物資の增送に重點を置きもつて戰時下重要物資の輸送力確保に邁進せんとするものである

◇京釜、京義線 一、釜山、奉天間左記普通列車は一部時刻を變更

下り第四七列車
(現行) 釜山發一〇、一〇 大邱着一三、一七 大田發一六、三四
京城着二二、〇〇 平壤着五、二六 安東着一一、五五
(改正) 釜山發九、四〇 大邱着一三、〇五 大田着一八、〇八
京城着二二、一五 平壤着五、二〇 安東着一一、五五

下り第四三列車
(現行) 釜山發二一、一五 大邱着〇〇、三〇 大田着五、一〇
京城着九、二〇 平壤發一六、二五 安東着二二、〇〇
(改正) 釜山發二一、〇〇 大邱着〇〇、三〇 大田着五、〇一
京城着九、一五 平壤發一六、二五 安東着二二、〇〇

上り第四八列車
(現行) 安東發一七、〇〇 平壤着二三、三〇 京城着六、二〇
大田着一〇、〇〇 大邱着一五、二〇 釜山着一八、五〇
(改正) 安東發一七、〇〇 平壤發二三、三〇 京城着七、三〇
大田着一一、四〇 大邱着一六、二〇 釜山着一九、四〇

上り第四四列車
(現行) 安東發六、〇〇 平壤發一二、二〇 京城發一九、〇〇
大田着二三、三〇 大邱着四、〇五 釜山着七、〇五
(改正) 安東發六、〇〇 平壤着一二、四〇 京城發一九、〇〇
大田着二三、三六 大邱着四、一五 釜山着七、三〇

二、廢止列車

(イ)釜山、平壤間急行旅客列車

下り第一一列車(釜山發一二、〇〇 京城發一七、三五 平壤着二一、三五)

上り第一二列車(平壤發一八、二〇 京城發二二、四〇 釜山着七、三五)

(ロ)釜山、京城間普通旅客列車

下り第四五列車(釜山發九、三五 京城着一九、四七)

上り第四六列車(京城發九、〇〇 釜山着一九、四〇)

三、鮮滿支直通急行旅客列車および釜山、京城間特別急行列車第一七、一八列車(あかつき)は現行通りである

四、其の他の區間旅客列車ならびに貨物列車

(イ)現行通り存置のもの

釜山、三浪津間(慶全線直通)第七〇七、七〇一、七〇八列車

京城、木浦間(一部麗水直通)第六〇二、六〇一列車

(ロ)配置變更列車 前項以外の客扱區間列車は一應これを廢止し改めて各區間にそれぞれ新設配置するが詳細は最寄驛について照會されたい

◇京元、咸鏡線 左の列車は當分の間これを取消しその他の列車は現行通りとす

京城、福溪間第三一三―三一〇列車

京城、元山間第三一五―三一六列車

元山、咸興間第三四七―三四六列車

咸興、城津間第三二一―三二二列車(本列車は京城、城津間直通轉中のものにつき改正後は京城、咸興間運轉となる)

城津、淸津間第三〇三―三〇四列車(本列車は京城、淸津間運轉中のものにつき改正後は京城、城津間運轉となる)

◇京仁線 現行の等時間隔制を廢止し實需の利用少き列車を休止するとともに朝夕の多客時には近接したる列車を配置し通學、通勤者の混雜緩和をはかつた、改正列車運轉時刻は左の通りである

(京城發)	(仁川着)	(仁川發)	(京城着)
六、三〇	七、四六	五、四〇	六、五七
七、四三	八、五四	六、三七	七、五七
九、一八	一〇、三二	七、一五	八、四二
一〇、五二	一二、一三	八、二四	九、四二
一二、三五	一三、四七	一〇、〇三	一一、一八
一四、一〇	一五、二五	一一、四三	一三、〇八
一五、四五	一七、〇七	一三、一五	一四、三〇
一七、〇五	一八、二〇	一四、五三	一六、一五
一八、〇〇	一九、一五	一六、一七	一七、三八
一八、三〇	一九、五〇	一七、四六	一九、〇三
二〇、一〇	二一、三四	一九、二〇	二〇、三八
二一、四五	二三、〇〇	二〇、四二	二二、〇〇
二三、〇五	〇、一八	二二、一〇	二三、二五

◇その他の線における休止列車

▲湖南線 大田、木浦間第六〇五、六〇六列車

▲群山線 群山、裡里間第六八七、六八八、六九三、六九四列車

▲全羅線 裡里、全州間第六三三、六三七、六三八、六三六列車

▲京慶線 慶州、慶北安東間第一五二九列車、慶北安東、淸凉里間第一五二七列車、淸凉里、堤川間第一五二八列車、慶北安東、堤川間第一五三五列車、慶州間第一五三六列車

▲東海南部線 釜山、慶州間第一五二三、一五二六列車

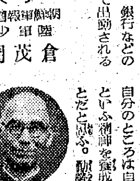
▲平元線 平壤、陽德間第八五五、八五六列車、元山、陽德間第八五八、八五七列車

▲東海南部線 釜山、海雲台間(一部東萊迄)第五一三、五一四、五一七、五一八、五二一、五二〇、五二三、五二二列車

尙時刻の詳細については最寄驛長に照會せられたい

新春隨想 (一)

朝鮮軍報道部長 陸軍少將 倉茂周蔵



近頃私が感ずることの一つに勤勞奉仕がある。朝鮮神社の境域の地均しや、扶餘神宮の御造營に汗の奉仕を捧げるため、會社、銀行などの上役以下率先して出動されることは大變結構なことである。しかしながら、自分の役所や會社あるひは銀行などの掃除は小使にまかせきりで、我不關焉の態度をしめしがちなのはどうかと思ふ。役所なり會社の人たちが職場に一時間か三十分早く出て掃除をすれば非常に綺麗になると思ふし自分のところは自分で護らうといふ精神を發揚してよいことだと思ふ。勤勞奉仕といふことは何もよそばかりを綺麗にすることではあるまい。

五人十人と職場を作つて勤勞奉仕に出かけることは、いつてみれば、派手な面であり自分の役所や會社の廊下や机の上あたりをこつこつ掃除することは極めて地味な一面であるが、この地味な面を忘れてはいけない。とかく人間は派手なことには乘氣になるものだから、役所や會社などを一齊すると掃除のつらさを知らぬものだから平氣で紙くづを散亂させたり、整頓をくづしたりしてゐる人が可成りあるやうだ。

人間不足の今日、お互ひがほんの少し氣をつけて『わが職場の勤勞奉仕』を考へ實行すれば、使用人を減ずる意味からも、職場的訓練をやる上からも、大いに有意義なことだと思ふ。

諸君、實行して見給へ。【寫眞=倉茂軍報道部長】

重要物資の增產等

滿洲國で官民懇談會

【新京電話】滿洲國本年の最大目標は生產擴充にあることは曩に公布されたる滿洲國第二期經濟建設基本國策大綱に明らかであるが、政府はこれを實行に移すため十一日午後二時より國務院會議室に、滿洲產業關係代表として出席、畏くも 天皇陛下に拜謁を仰付けられるの光榮に浴した大村滿鐵總裁、高滿業、二宮滿拓、廣瀨滿々、久保田滿和、鐵、島田生必、平島滿電業、結城興產、松島興農合作社等生產部門各民間代表を招き政府より武部總務長官、關係各部長、三宅協和會中央本部長列席、官民懇談會を開催した、滿洲國に課せられた重要物資たる鐵鋼、石炭、アルミ、鉛、農產物等の增產輸送に關し各代表より意見の開陳あり、有無き要旨を塗備大名をもつて全滿開拓團に對し光榮と誇りを擔つと共に戰時下重大使命たる農產物增產に一層の奮起を促すやう懇篤文を送付する等官民一體農產の增產に全力を傾注してゐるが、政府に於ても集荷より一歩進めて增產に主點を期し新增產對策として土地改良、農民の長期金融の低利資金源泉として中央に農業銀行を創設して農業金融の圓滑を計ることも考慮されてゐる

決戰總構へ 【3】

食糧の增產確保

玄米食斷行を望む

吉植庄亮

第一に、昭和十八年は、過去にも增した自給食糧增產が行はれねばならない、これは動作で地力をうんと溜つてゐることでも窺るしこれが長期戰を戰ひぬく上から食糧增產確保は、不可缺の前提となるところで昭和十八年はあらゆる點から見て、なほひとしほに食糧增產への死角になつての增產努力が要求せられる

なしと、十八年の米增產は不可能なる事を常識が教へる

第二に、勞力は前年に比べてなほ不足を繰らせねばならない農村の周圍がすべて勞力給源としての農村に手を出してゐる擴張がこの事をはつきり告げる

かう書いて來ると、こゝには增產の逆條件ばかりが有つて、增產條件は無い。ところで、昭和十八年は米國が月產五千台の飛行機、年產八百萬噸の船舶建造を豪語してゐる千九百四十四年の大攻勢の前年である、今のゲリラ戰以下にあつてさへ、南方よりの米輸入は出來るだけ避けるべきで食糧物資を米が食ふ船舶が生れてはならない、外米依存主義は排せらるべきである、まして米國の大攻勢を豫期しつゝある時にかてをやめである

× × ×

こゝで、私が始に述べた昭和十八年の食糧增產の重大性は特殊的なものがあるといふ意味がはつきりして來た。いまゝでは食糧增產目標が、いろいろな支障から達成せられなかつたとしても、すぐに外米に逃げ込むことが出來たから、食糧增產の問題は大事ではあつたが、その性格は相對的であつた。昭和十四年政府が米六千七百萬石の增產計畫を樹てゝから十七年までまる四年、增產目標の平均は七千萬石であつたが、その實收平均は增產目標に達しておらず多少の減作となつてゐる、そしてこの減作は多くを外米に少部分を外地に依存して穴をうめて來てゐるが、いまゝでの食糧增產の重大性を相對的と前に述べたのはこの事實を指す

然し、昭和十八年の食糧增產の重大性は、全然今までとはその性格を異にして、絕對的のものとなつてわれわれの面前に現はれ來つたのである

× × ×

なほ一步筆を前進せしむる時、昭和十八年度食糧增產の絕對性は愈よきびしくなる、以下この點について書く

今後の戰爭は、生產戰がその主體をなす事は明らかであるが、その生產戰の一つの大きな陣地を、食糧生產が受持つ、こゝに食糧增產の絕對性は明瞭にせられる、だがその絕對性は單にそれだけに止まらない、萬一この戰線に異狀を來すとなると、外米依存を拋棄する昭和十八年は直ちに他のあらゆる生產部面に影響し產業戰士の能率減退を招來し、こゝにわが國は食糧增產は石に嚙りついてもなし遂げねばならないのである

ではその對策を如何するか、私は二つあると思ふ、一つは生產面に、一つは消費面に、生產面にみると、一切が米增產の逆條件のみの存在が、檢討の結果斷言せられたが、その大きな逆條件の一つを政治のやり方一つで、私は積極條件に轉化する事が出來ると信ずる、それは外でもない勞力の點においてである、數の點に於て劣つてゐる勞力に、政治のやり方一つで、力と熱とを與へて、三割も五割も餘計の力を出して貰ふことは出來るはずである、日本の兵隊は數において一であつても、米、英、蔣介石らの兵五十にも百にも當る事は、そのよい證據である

× × ×

ではその政治のやり方とは? 一方に、增產の大きな逆條件の再檢討をし、一方に映畫を中心とした皇國農民道鼓吹の大運動を展開し、農民を心から食糧增產にふるひ立たしむるにある、また米國への再檢討も行ふべきだ、世界歷史の如何なる地位に日本はあるか、この戰爭に負けたら日本はどうなるか、第一次大戰で負けたドイツはどうなつたか、今負けてゐる蔣介石の支那はどうなつてゐるか、食糧增產が出來なければ日本はどうなるか、日本農民の 陛下にお盡しする道は、と言つたテーマを作つて眼と耳とから直に農民に訴へる、數は一でも、その一は五にも二にも働く、そしてこれは政治で出來、その結果は自給肥料の增產ともなり、もう一つの增產逆條件を同時に克服する

消費面では、私は戰時に玄米食斷行を政府にお願する、如何に農民がふるひ立つても、お天道さまの御機嫌が一度曲ると、五百萬石八百萬石はすぐ減產になる、だから豫めその事を覺悟して昭和十八年がその凶作の年廻りになつても大丈夫なやうに、玄米食斷行によつて二千萬石の節米をして戴くのである、玄米食斷行により、內地だけで二千萬石の節米が出來ること、玄米食は保健上も申分ない事はもう公知の事柄だから一切を省き玄米食斷行は、日本の戰時食糧問題を泰山の安におくものである、との言葉をもつてこの文章を結ぶ【筆者は衆議院議員】

徵兵制實施を控へ

內地在住半島男子 戶籍調査を施行

【東京電話】徵兵制實施を愈よ一年先に控へて司法省と協和會では內地に在住する半島人男子全員に對する戶籍及び寄留の一齊調査を行ふことになつた、卽ち來る二月廿日には豫備調査を三月一日には本調査を行ふが、市町村長をしてその實行にあたらしむるやうになつた、なほ內地在住の半島同胞にして約一割五分からの無籍者があるやうな現狀といはれ、これら戶籍整理等、相當の手數を要するものと豫想され、各縣においては協和會の輔導員を協力せしむることになつてゐる、これに關し司法省においては、來る十六日に全國地方裁判所長會議をひらき同調査に關する打合せを行ふが、朝鮮からは宮本法務局長が出席する

木材の値上決る

二割方、月末に發表

內鮮兩間の價格凹凸是正として、かねて全鮮的引上げを計畫中だつた朝鮮の木材價格については客臘總督府において木材專門委員會を開催、價格改訂を檢討の結果、紅松、杉松、落葉松につき生產、製材、販賣卸、同小賣の各價格につき平均二割乃至二割三分までの引上げを見ることゝなり月末ごろ發表される豫定である

貯銀總會 朝鮮貯蓄銀行では來る廿五日午前十一時から同行會議室に第廿七回定時株主總會を開催、當期諸決算案ならびに利益金處分案(配當八分据置)定款一部變更

(イ)取締役および監査役は株主總會において選任す、取締役の任期は三年、監査役の任期は二年とす

(ロ)取締役または監査役に缺員を生じたるときは臨時株主總會において選任す

を附議、取締役一名、監査役一名缺員につきこれが補選、取締役一名增員、故取締役追間房太郎氏後任に右田金輔氏、監査役金森孫氏退任につき後任金輔氏の諮任を附議する

ガソリン機關車業者

統制組合創立へ

朝鮮に於けるガソリン機關車の總數は土木、建築、鑛山など約三千八百台に及んでゐるが、その部分品は生產業者の過多と規格の不統一その他の配給の遲延などによつて現在は甚憂慮に陷つてゐるので、これが打開策として、法的根據に基く統制販賣組合の設立機運が濃く、目下京城の小林鑛氏が發起人代表となり設立準備を進め、現在までに全鮮の六十五名の業者中過半數の同意を得、近く創立總會開催の運びとなつた、右組合の名稱は朝鮮ガソリン機關車部分品販賣統制組合とする豫定で、營業組合に基き設立の方針である、なほ右組合は、部品の共同仕入各種共同施設、資金の貸付、指導研究、業界統制等を事業目的としてゐる

三國商會增資正式認可 株式會社三國商會(資本金三百萬圓、全額拂込)ではかねて倍額增資を認可申請中のところ正式認可があつたので來る二月中旬第一回拂込(四分の一)を徵收することになつた、增資による事業擴張は煉炭と仁川コークス工場の[illegible]である

各地大引一覽(十一日後場)

朝取 短期

銘柄	大引	高値	安値
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	―	―	―
三重新	―	六四・五	六四・五
小林	六九・〇	六九・〇	六七・八
三重	―	―	―
電工新	―	―	―
鋼管	―	―	―

大株 短期 大引 一三〇・三二分

銘柄	大引	高値	安値
大新	四四・五	四四・五	四三・九
鐘新	七一・六	七一・六	七一・五
鐘紡	一三三・〇	一三三・四	一三二・九
東紡	一四一・七	一四一・七	一四一・六
日石	七五・六	七五・六	七五・一
日立	八九・〇	八九・二	八九・〇
東新	八〇・七	八〇・九	八〇・一
帝人新	六四・八	六四・八	六四・八
郵船	九〇・五	九〇・九	九〇・四
商船	八五・一	八五・四	八二・九
三重工	九六・〇	九六・四	九五・九
神戶鋼	八八・七	八八・八	八八・六

東株 短期 大引 一一一・六六分

銘柄	大引	高値	安値
東新	八〇・七	八一・〇	八〇・三
郵船新	七六・九	七七・四	七六・七
三菱重	九六・〇	九六・〇	九五・九
鐘新	七一・七	七一・八	七一・六
帝人新	―	―	―
日立	八九・一	八九・一	八九・〇
大新	四五・四	四五・五	四五・五
鋼管	七〇・三	七〇・三	七〇・二
日石	七五・七	七五・八	七五・七

下期手形交換高

上期に比し著增

京城手形交換所調査=十七年下半期中の鮮內手形交換高は、枚數百八十七萬九千四百七十一枚、金額卅四億九千六百六十一萬三千六百九十九圓で、十七年上期に比し十一萬二千四百四十三枚の四億八千六十八萬三百四十四圓、前年同期に比し八萬八千七百六十一枚、七億八千九百八十五萬一千五百四圓のいづれも著增を示した、內譯左の通り(單位圓)

	枚數	金額
京城	一〇三、一六九	一、一六六、八四〇、〇三八
仁川	四六、五四一	三六、八六〇、八二五
釜山	三六、四二七	三三五、九七七、一七八
平壤	三三、三四〇	一三六、七三三、一二一
元山	六〇、〇三〇	五九、一六〇、三三六
大邱	一〇、一七八	一〇三、四五一、五三八
木浦	六、一四四	四〇、〇三二、九八六
群山	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]
淸津	[illegible]	[illegible]
咸興	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

なほ枚數十二月中の鮮內手形交換高は枚數卅八萬四千九百四十一枚、金額七億六千七百九十六萬七百九圓にして前月に比し枚數八萬七千五百卅五枚、金額二億二千五萬七千百十三圓、前年同期に比し枚數六千九百十六枚、金額一億三千六百四十九萬五千五百五十二圓のいづれも增加となつてゐる、內譯左の通り

	枚數	金額
京城	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]
鎭南浦	[illegible]	[illegible]
淸津	[illegible]	[illegible]
咸興	[illegible]	[illegible]

朝金聯異動

朝金聯では今回左の通り人事異動を行つた

朝鮮金融組合聯合會理事を命す 岩淵貞憲

(朝鮮總督府)理事 岡田豊次郎

金融部長を命す 同 鈴木伊勢治

庶務部長を命す 同 岡今治郎

京畿道支部長を命す 同 古川豊三郎

忠淸南道支部長を命す 同 岩淵貞憲

咸鏡北道支部長を命す 參事 高橋正

忠淸南道支部在勤を命す 同 水谷公平

江原道支部在勤を命す

漢銀總會 一分增配

漢銀では來る廿五日午前十時から同行會議室において第七十五回定時株主總會を開催、營業報告決算案ならびに利益金處分案、取締役金谷株氏辭任につき後任取締役選任、監査役辭任につき後任監査役の件を附議するが、配當の一分增配の七分は今期において實現する

藥用 ナリス バニシングクリーム 會陽化學研究所

隨想錄

別に深い意味もなく文字を書き言葉を使つて居るが本當は我が國語ほど六ケ敷いものはない。假名一字で意味も感じも違つて來るのだから▲〃す〃は可能であり斷點〃つて〃ず〃と轉じて反對の不可能になる。これを思ふとき輕々しく言語を發することも出來ぬといふ氣持ちにさへならう。その例は今度の〃間に合せ〃運動に就ても見られる▲これを〃間に合ふ人間だ〃といへば好意の含められたのを感じるが〃間に合はせでね〃となると、假名の〃ふ〃と〃せ〃の違ひだけで輕蔑されたやうにきこえる。從つて〃間に合せ〃運動といふ言葉からは、嚴肅な節約の意味を受け取り難い▲間に合はせでなく、間に合はす運動とか間に合はせる運動とかいへばこの合言葉には謙讓の柔らかさがあるばかりではなく、積極的に物資を節約する人間の努力が表現される。考へねばならぬ點はこゝにあるのだと思ふ▲美しい言葉と、複雜な意味を、現すに可能な文字を持つといふことは、我々が高度の文化を築ち、高い精神によつて生存しつゞけて來た民族であるのを證據立てるものだから、大ケ敷いのに苦情をいつてはいけない▲神代において用ひられた言葉が、文字とはいふものになつて、漢字渡來以前にあつたからこそ我々は正確なる歷史を持つことが出來ると共に漢字の渡來によつて愈よその立派な言葉を完成したのだといへるところに我々の誇りがある▲ABCを綴り合はせただけで一切の用が足りるのは、實用的だが幽玄なものを含まぬ。そこへ行くと平假名だけにでも優美さのあるのは、世界に誇示していゝし、我が民族こそ最も高いところにあるものだと自負していゝのだ。

文化

半島の史向 (10)

新しい朝鮮史への一試論

松田壽男

その後における半島情勢の變轉は、遂に大和朝廷の保護を退け、かつては大和朝廷の懷に大きく抱かれてゐた韓族は、滿州の勢力や支那政府に操縱される傀儡と化し前述のやうな自己喪失の道を辿らなければならなかつた。千古の痛事といはなければならない。もつとも、この場合、北方の滿支方面からの働きかけが、大和朝廷からのそれとは大いに異り、實利的であり、經濟的であり、武力的であつたことが、韓族をして、ともすれば、自らの國土を皇國本土から大陸に向ふ飛躍と思惟せずに、陰なる大陸の袋小路の如くに錯覺させたことも、與つて力があつたやうである。日韓合邦は、このやうな錯覺を是正し、韓族を本然の道に戻らせたものであり、二千年の昔にひとたび與へつゝも顧みられなかつた『こゝろ』を持たせる機會となつたわけである。

顧つて思へ。『海月なす漂へる』ものの中から萌れ出た大八洲は、誕生と共に、他の『海月なす漂へる』ものをも『修理固成』せんとしつゝ、ここに二千六百餘の歲月を經てゐる。過般、大東亞戰爭に關する御詔勅を拜してから、この偉大なる皇國の作用は、いやが上にも盛まりつゝあるではないか。南洋を見よ。印度支那を見よ。ビルマを見よ。歐米諸國のために、心を拔かれ、また不具化されてゐたアジヤの各地には、いまや敢然たる手が加へられ、それらを健康體に回復させると同時に、健全なる精神さへ與へられんとしてゐるではないか。これこそ、古事記や日本書紀に語られてゐる『國造み』の大御業の現實の姿にほかならない。

八紘一宇の大精神に基いて『こころ』を吹き込まうとする皇國の遍い手は、前述のやうに、しかく古い時代に、すでに半島にのばされてゐた。しかしながら、その手は、とかくふりはらはれつつ、日韓合邦を迎へたのである。まことに、日韓合邦こそ、半島における『國造み』の[illegible]たものであり、この大御業は昭和十九年に徵兵制度が半島に實施されることによつて、まさに完成を告げんとしてゐる。『こゝろ』において缺けてゐた半島に對して『こゝろ』はすでに與へられつゝある。『やまとごころ』――これこそ半島における『國造み』の原動力である。半島の皇民がこの『こころ』を眞實に應得した時こそ、とりもなほさず『內鮮一體』の標語が消し去られる祝宴の日にほかならない。

不連續線

一月

寒椿は蕾をもち、臘梅は黃色の花を咲かせて、既に活けたる水仙と艶を競ふ。寒牡丹、寒菊の風情もなつかしく、南天の實の赤き、萬年靑の葉の濃き、藪柑子の實らしきなど、とりどりの趣を見る。伊勢海老を始め家鴨や牡蠣の味も一入加はり、鴨や金子、寒雀もまた捨て難く、芹や海藻なども風味を添へて、戰時下といふに、まことに日本の一月はよき月である。

新映畫評

〃二人姿〃 松竹作品

☆……松竹作品『二人姿』―面白いがための面白さとか、草双紙じみた美男美女の人氣だけを訴及する映畫が今日在つてはならない、そこでかうしたどつちつかずの題材も蒼調されるのだらうが、この作品はさゝやかなりに眞實の姿を描かうとした意慾も覗はれ割に感じよく見られる

☆……重鎭畫伯七木(小澤)が相思の仲だつた藝者小鈴(水戶)と瓜二つの千代(水戶二役)を廿年後に發見して彼女をモデルに小鈴を描かうとするが、二十年といふ時代の差に夢を破られるといふ話、千代が小鈴と七木の間の子だつたり、最後に藝術的行詰りを打開する七木の扱ひなど自然味に缺けるところもあるが、大庭秀雄としては小粒なりに精一杯の努力をしてゐる

☆……水戶の二役は確かに魅力的で至難と思はれた藝者役も先づ悪くないが、本領はバス車掌でぴつたりした演技を示してゐる

〃歌謠音樂祭〃 情報の けふから府民館

歌姬小林千代子を始めテイチク歌手小野巡等四十名の一行が十二、十三の兩日畫夜三回京城府民館に〃歌謠祭〃と銘打つて公演する 一行はほかにキングレコードの新橋みどり、綠川燕信の三重奏東寶の谷口又士と樂團、浪曲の天中軒雲月子、漫談の桂美郎等がある

京日歌壇

拙けれどわが歌一首送りたり慰問袋のなかに封じて 水丘たか子

艦隊の哨戒機かも待つあるをたのめるこころきはひつつ見る 京城 北島霞峰

漬物を漬け終へし夜は久ひさに歌つくらむと思ふたのしさ 群山 鎌田悦子

戰ひ拔かん大東亞戰 生產增强 證券報國

大原證券 京城府明治町二丁目 電話本局(2)5131番

朝の一滴! 夕の二滴!

頭髮芳香料

薫のミルク

本舗・ダルミ圖會

新發賣

濕布に

今般エキホス姉妹品として發賣したる本劑は專らその藥効並に持續時間の永續に留意して製造せるものにして用法も至極簡便安全なる粉末濕布藥なり

包裝 一〇〇瓦 金五〇錢 五〇〇瓦 一圓

特徵

一、長時間有効なる事

一、使用法簡便にして非常に爽快なる事

一、皮膚炎を起す等の副作用なし

一、價格も低廉なり

主治効能 感冒、肺炎、肋膜炎、氣管支炎、扁桃腺炎、中耳炎、ロイマチス、神經痛、打撲症

簡便・爽快・長時間有効

粉末エキホス

A-PE33.8S

エキホス姉妹品

產業戰士の呼吸器をまもれ

パリバ

增產へ…產業人總進擊のいとき工場能率を阻害する呼吸器系の病氣を驅逐する頑健な體力を培ふよう

寒冒季の今こそ、健康の防衛に缺かさずパリバを運用して、皮膚や呼吸器粘膜を丈夫に、かぜ引かぬ自衛力を昂めませう。

ご家庭用…には五百錠入がお得用です

一月號 定價五十錢

時局雜誌

ソロモン海血戰記 海軍報道班員 泉毅一

決戰第二年への決意(濱田)

同生共死の日華新關係(橫田高明)

農業革新二十年(大井上康)

農村往復書簡(靑森縣農民)

武市瑞山(勤皇鄉土誌 平尾道雄)

南方戰線報告

一億戰力推進のために 革新官僚座談會

船と飛行機 青年技術者座談會

空中輸送機・齋藤寅郎

明朗讀物 御案內さん・乾信一郎 模範隣小景・藤田勝郎

改造社 東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番

商業登記公告

[illegible]

誰が早く手を上げるか

京城師團報道部　江上中佐放送

決戰の歳を迎へいよいよ銃後は必死の覺悟で第一線將兵におとらず戰力增强に邁進しなければならぬとき、京城師團報道部江上中佐は十一日午後七時半から廿分間に亘り京城放送局のマイクを通じ〝誰が早く手を上げるか？〟と題し次の如く半島二千四百萬民衆に呼びかけ銃後の緊張を促した

江上中佐

一昨年十二月八日の眞珠灣の猛爆に度膽を拔かれた彼等は、あながち『ルーズベルト』ばかりでなく日本のそん所そこらの隅々方にも澤山あつたことゝ探察する

それが一度連戰連勝の吉報ばかりに醉はされると大東亞戰爭は武力戰は既に終つて之から建設戰だと呼び出す、之れは未だしも許すとしても先走つて優勝日獨の人種戰に至で脱線して米英の謀略戰の御先棒を振る者がある

これでは行かぬと長期戰には大小決戰の連續で米國の猛撃のすさまじさをちよつと説くと激し易く冷め易い氣の弱い日本人に先づどつしり腰を落ちつかせる意味で長期戰を叫ぶと平和氣分戰氣分に浸り米國の天文學的數字に驚愕して悲觀し北亞戰線ソ東部戰の一勝一敗のことまで杞憂するこれから私の説かんとすることもうつかりすると折角取戻した緊張氣分を削ぐではないかと神經を恐れる所もある

ジョンブルの神經

日本人に比べると『ジョンブル』の神經の何んと太さよ時には羨やましくもなる

今こそ獨逸の『ロンドン』爆撃も昔日の猛烈さはないが一昨々年を回顧して見よう、一日數千人の死傷者を出し晝夜地下室の穴居生活を強ひられ彼等の誇る『バッキンガム』や『チャーチル』を木端微塵に叩かれながら口笛を吹きながら毛布片手に悠々として地下室に行き『トランプ』に打ち興ずる大々しい落付振りはどうであらう、寸前に爆破された『ピカデリー』の『ビルデイング』を片付ける人夫は顔前をゆらしながらそんな大事件が何處に起つたかも知らない顔をしてゐる、『フランダー』や『ダンケルク』の敗戰も何處吹く風かと聞き流し最後の勝利を信じてゐる

其の最後の勝利の信念とは何かと穿鑿して見ると毅然たるものがある『英國はどんなに苦しくなつても最後に必ず勝つ、それは過去の歴史が證明して居る、第一次歐洲戰爭の時も然り』何んと偉大なる『理論ではないか、論理を弄ぶ我が日本インテリは果してこんな理論毅然たる説得で果して信頼してくれるであらうか

戰敗英國の苦衷

植民地から搾取して豚の様に太つた『ジョンブル』さん英國は何處までも商工立國で原料國でないこと、又英國の痛い所は食糧問題であることは百も諸君御承知の事である

英國が生きてゆくためには少くとも一千二百萬噸の船がいる、そして戰前二千數百萬噸の保有船は獨逸の潜水艦のため一千數百萬噸と低下し毎月沈められる船七十萬噸に對して英國の建造は五十萬噸、船だけで英國は早晩參るといふ聲を我等は大分前から聞いてゐた、米國からの補給はあるとしても英國食料難がいかに深刻であるかは私は茲に贅言しない

その上に始終ドイツの爆撃の御見舞を受け敗戰の悲報で朝に植民地は占領せられ夕に米國に蠶食せらる、勿論近頃ドイツの爆撃が衰へ露國に向けられたので一寸息をついてゐるもの、英國は今にも參りさうで中々參らないのは何故だらう、この一戰に破れたら英國は只餓死するのみである事は英國人四千萬の百も理解してゐるとで世界で一番苦しいのは私は英國であると思ふ、彼等は誇て七つの海を制し日沒する事を知らなかつた大英帝國再建を夢見ながらこの戰ひは如何に苦しくてもやめられない戰を苦しくてもやめられない戰を

參らぬ北方白熊

『ウクライナ』『コーカサス』の戰略を失ひ下戰物資の五、六割を占領せられ一千八百萬の將兵中一千萬を損失した露國がその戰力において將又資源力、生産力において昔日の面影のないことは認むるところである

中には白系露人の操縦と革命に一種の望を繋いでゐる人もあるがそれ等は『ソビエート』の二十有餘年の赤化教育に依つて露人の青壯年の大部分の頭が百八十度轉換し、その人生觀なり社會觀が如何に變化し又『スターリン』に對する信望が如何に根強いものであることを知らない人である、馬鹿にした蒋介石の抗日教育がどんなものであつたかは吾等が支那事變で痛感された事實ではないか

況んや『スターリン』の徹底した共産教育に於いてをや 西から叩かれても東から叩かれても細いながらも『スターリン』政權はあの廣い土地と一億七千萬の人に物をいはせてなほ存在するではなからうか、然し『ロスケ』の抗戰力は教育による事は勿論なるも彼等の『ニチボー』の國民性と『ゲペウー』の血の肅正がものをいつてゐることも見逃し難い事實で『スターリン』の强みがどれまで續くか、獨の將來をトする一の興味ある問題ではなからうか、世界で第二に苦しんでゐるのは『ロシヤ』だと私は思つたが簡單に參らないであらう

蒋さんの心境？

支那事變勃發以來の蒋の抗日『スローガン』は誤められた理論ながらも一通りは筋が通つてをり又支那民衆の人心を可なり把握するとも出來た、然し大東亞戰爭が宣戰されてからの蒋の抗戰の大義名分は何處に行く？

南京政府の魅力は漸次支那民心を把へ一般動向は逐次南京政府に移つて行くのではなからうか、勿論支那青年層の民族思想と共産思想から胚胎した二十有餘年の抗日意識を敢て輕んずるわけでもないが、結局蒋介石の三百萬の軍隊が物言つて居るのではなからうか、米英が東亞から放逐せられそこはかとなき微かなる援蒋『ルート』に米英の最後の勝利を夢見る重慶政權の空しき存在よ支那四億の民の幸福を希はゞ蒋一派の私慾の爲めのみ敢闘する蒋さんの進んで和平を求むる日は來るであらう、要は重慶の人心の收攬に蒋一派の武力の低下とが最後を決するであらう、外から苦しい様に見えて年開場支那はミミズの様に案外生きてゆくかも知らない

『ヤンキー』さん何時お手を上げますか

一九百四十四年の米國の生産力は飛行機十二萬五千台、戰車七萬五千台、船舶一千萬噸、航空母艦八十五隻等々『ルーズベルト』君の大々的宣傳には一寸度膽を拔かれる、日本との緒戰に散々やつつけられた敗戰を糊塗するため又國民及び聯合國の士氣を鼓舞する爲にもさう叫ばねばならぬ彼の立場も了解せらるゝが、物質至上主義の『ヤンキー』君はさう眞面目に考へて居ることも亦事實と見ねばならぬ、敢て我等は『ルーズベルト』の片鱗を捨てたくもないが戰局の樂觀氣分に醉ひ生産能率の低下さへ示して居る國民に對しては第一線の戰友に對しても一應は警告の要がある、だが米國の人々は一億三千萬、その人種は幾十種、日本人には半島合せて一億、歐洲國を加へて一億四千萬、數に於て敢て遜色ない

人により考察しても日本の十倍の飛行機があつたとて十倍の飛行士が得られるわけでもなく況や海軍大尉を造るのにも十年はかからし隊長、將官を得るには幾十年の日月を要する、こればかりは『フォード』の自動車を出産する様に簡單に行きかねる『ボッソニー』の研究に依ると戰場に於ける兵士一人の爲に銃後に少くとも八人を要すると云はれたが、現在に於ては小銃手一名の爲十八人、戰機一名のため二十人を要するとさへ云はれて居り、況や精巧なる近代兵器に於てをや……

『ルーズベルト』は一千萬の軍隊を作ると豪語するが果して實行し得るか、露國の動員から見て不可能とはいはないが現在約四百萬の軍隊を動員して生産擴充に拍車をかける米國の苦悶の内情を吾等はここに一應檢討して見よう

長期覺悟の短期戰で

戰爭の山は今、來年だ

【金】 一九四三年國防豫算總額七百四十億弗總豫算の九十五％に達し國民所得總額の六、七％に該當し最近一日の戰費は三億三千萬弗なるが、更に國防費は一千億弗に上昇する見込みである、この大支出の財源は公債と租税であるが、租税は國費の三分の一を賄ひ得るのみであるから大部分を公債によらねばならぬ、この公債募集に女優まで狩り出して大童になつてゐるが、租税の增收を企る爲本年度より消費税は四弗以上の者に一律に五〇％の課税をなし千四百萬人の新納税者と三十數億弗の增收をねらつてゐる、これが爲米國中産階級の租税負擔を增加し一般民衆の日常生活に大なる負擔と不安とを與へてゐる

この增税により米國民の所得に對する租税負擔の率は二六％にして我が國の十三％に比し二倍を示してゐる

【物】 日本でこそ贅澤品であるが米國においては殆ど常民各層に亘り使用せられその生活必需品ともいふべき自動車に就いて先づ述べよう

民需用自動車製造販賣の統制に依り　金屬製品が製造禁止せられたため自動車製造の禁止的制限、販賣店の閉鎖となり、全米の自動車運輸は戰前に比し三割減東部諸州は七割減（ガソリン統制の爲）自家用は殆ど全部を停止し『ニューヨーク』の『タクシー』に對しその三分の一を運輸禁止を命令した、この統制の結果數十萬の失業者を出し諸物資出荷の不如意を招き一般國民の足を奪つて工場通勤者の交通機關を失はしめ自轉車の氾濫を見た

食料品は砂糖が切符制となつた外茶、コーヒー、ココア、バター、チーズ等も配給制となり肉も制限せられ眞鯛の入手も困難となつた

又一般娛樂方面にも禁止的制限を課し酒精工場の九割を軍用に轉換し左翼運に大恐慌を來した、ラジオ、蓄音機、樂器の製造を禁止しながら二百萬台の『ラジオ』を商用に委つて宣傳戰に使用してゐる

被服は絹、羊毛、木綿等の民需品に大制限を加へ靴下服地に代用品の濫戰度を高くすると共に『ダブル』の服、長きスカートを禁止し被服の標準型を設け材料の節約を圖つてゐる、建築は五千弗以上の新築五百弗以上の修繕を禁止し個人の住宅建築は全面的に停止せられ農具の製造禁止『トラクター』の使用不能により農産物の生産に一大脅威を與へてゐる

【人】 働き得る國民は一人殘らず老若男女を驅げて戰爭目的の爲に出動せしめる方針の下に社會各層を通じて總國的に勤勞動員を行つてゐる

近く十八歳以上の男子を兵役徴集する事に決定し一週間七日勞働制を提唱し造船業等の緊急産業は一日廿四時間制の勞働時間を強要し、航空機關係勞働者には八時間の勞働時間を延長する旨さへ布告した、特に注目すべきは女子の職業進出で一九四二年度千五百萬人（軍需工業者九百萬人）一九四三年度二千萬人と稱せられ、近き將來農業勞働者の七五％は婦人子供によつて占められるものと推測せらる、その他學生生徒の本格的軍事訓練、勞務訓練、休暇廢止、學年短縮『古ゴム』の蒐集等

【その他】 しこれが補給は可成り困難なるのみならず聯合國の兵器徴としてもその戰力は分散されてゐる

又日清、日露の兩役に於ける彼我の戰力の相違と現在の日本と米國の戰力を比較して見ると誠に意を強くするものがある、如何に過少に見積るも彼我の戰力は互格であることに異論はない以上述べたるが如く持てる國米國も可成り苦しんでゐる、然らばこの米國は何が故に苦しまねばならないか、吾々はその理由を知るの要に苦しむ、況んや米國民においてをやだ、ルーズベルトは大統領選擧において米國婦人に彼等の愛する夫と子を決して戰場に送らないと約束した、この約束を誰が破つたか、彼ルーズベルトではないかシカゴ邊りの新聞ではこの戰爭を『ルーズベルトの戰爭』又は『谷繁者の戰爭』と揶揄してゐるのは正しくこの戰爭の實體を衝いたものである

この戰は米國を支配する一部猶太財閥の世界金權制覇の策謀以外にはない、米國一億三千萬の休戚利害と何の關係があらう、先づ彼等には戰爭の理想も目標もない、英國のシドニーロヂャーソンは『前大戰では世界は民主々義の魔法にかゝつた……然し乍ら椋鳥は同じ係蹄に二度とかゝるものではない、椋鳥を再び欺瞞するためには餌を換へなければならないが換へるべき餌がない』と長嘆して居る、ヤンキーは金持の坊ちやんだ、吾等が自轉車、靴がない以上に自動車のないのは苦しい、吾等が漬物がない以上にミルクやチーズのないのは苦しい、金持の坊ちやんは一夜の露營でもヘコタレる、人生の享樂を恣にし物質の消耗を眞生活と考へたヤンキーは戰前のあの快樂を夢見ることはわが文化人のキャバレーを失ひ外國キネマをみることのできない悲み『昔戀しい銀座の柳』の思出よりもつと深刻なものがあらう

吾等は更に米國氣質の一端を考察して見よう、彼等の性は野球によく現はれてゐる、ハワイ戰、フイリッピン戰はホームランを日本人にかッ飛ばされて十點入れられた然しながら勝負は九回戰の裏まである、だがソロモンの第二回戰も一九四三年の三回戰も一九四四年の四回戰も零對廿點であつたら彼等はどうする、あのバタアン半島で示したネバリもコレヒドールに上陸されたらアッサリ手を擧げた如く案外手を擧げるかも知れない、最も物質的に惠まれ最も戰禍の悲慘な洗禮よりも遠ざかつた金持坊ちやんは世間の豫想に反して、最も苦しんでゐる英國よりも露國よりも早く手を擧げるかも知れないと私は皮肉つた見方をしてゐる、吾等は長期戰を覺悟しなくてはならない、然し一日も早く速戰即決するのが戰ひの理想だ戰略上に經濟上に思想上に吾等が確乎不動の態勢を確立しあらゆる分野において百戰百勝するならば戰ひは短期に終らないとも限らない、吾々の戰爭指導は斯くあらねばならぬ、戰爭の山は一九四三年、一九四四年だ、戰爭の終結は『皇紀二千六百四年に』モットーで進まう、あらゆる國家總力を擧げての總徴兵だ

兵の母は強し【五】

みなあの子のお蔭　床し、土に親しむ誇り

李仁錫上等兵生家

母の愛はその子の心のゆりかごである、子の爲にはどんな苦勞をも耐へて來た母の愛はその子の〝力の故郷〟である、その母によつて強い日本男子は作り上げられるのだ、日本の母は、日本の兵の心の中に徹つてその兵と共に戰ひの鬪に忠烈な心となつて勝利を驅げてゐるのだ、こゝに我が子を喪かしき〝靖の御楯〟として捧げた軍國の母が如何に強く逞々しく鬪いてゐるか――半島志願兵最初の戰死者であり、功七級勳八等の金鵄勳章の榮譽に浴した故李仁錫上等兵の母西原（徐）日順さん（五〇）を忠北沃川郡郡西面上中里に訪問した

……◇……

國民政府參戰に沸き立つ九日午前七時沃川邑を出發した、邑内から二粁あまり行つた峠の上に〝故陸軍歩兵上等兵功七級勳八等李仁錫之墓〟としるされ三尺墓標が立てられてある、襟を正して默禱を捧げ上等兵が殘擧料を稼ぐため、薪をチゲに背負つて市場へ往來したであらう、路にはいつの日か降つた雪が凍てついてゐる、歩くこと一時間廿分餘りで辿へられて來た『上等兵の村』の村端れに立つ、冬の陽の光の中にその新田部落（上中里）はぬくぬくしく聚落してゐる鴨の群が處々の結氷の溶けた水溜に浮いてゐる里川の飛石を渡つて畦道を行く

……◇……

十六戸からなる部落の眞中に故上等兵の實家の家がある〝軍人の家〟と書いた表札が目に沁みる明けつ放しになつたトタン張りの門に入つたら恰度その母日順さんは牛小屋の前で未亡人西粉さん（二[illegible]もと供出用の叺織の最中であつた

先づ母の御感想を伺へば、逞しく仕事から手を放して――御苦勞さまです、ようこそ御遠方から――もう半白に染まつた鬢に田園の陽を見せて迎へるのであつた

私は約五年前から中風症で片手が自由へなくなつたのですが、仁錫が戰死してからは不自由な身にも何か大へん強い心もちが湧きまして、じつと休んでなんかゐられず、死んだ仁錫の分も私が働いて銃後の御奉公をとかうして叺を織つたり、繩をなつたり、牛の手入れをしたりしてゐますが樂しみです

鳥國の華と散つた息子にかはつて一層御國に銃後の御奉公をといそしむこの母の感謝の勤勞は近隣近在の感激であるといふ、叺織り、繩なひ、これも御國への仕事だと組んでかかれば不自由な片手も不自由ながら働くといふその熱烈な熱念が尊い嶷たる母の鑑となつて尊い

……◇……

自作九斗落に小作三斗落あはせて十二斗落を耕作してをりますが、部落人達の格別なご援助でなに一つ不自由なく働かせて戴いてをります、喰べるだけのお米を殘してあとは一粒の米でも供出するのが私たち百姓の心掛けだと思ひます、ことに仁錫が戰死しましたことから皆さん方から大變なお力添へをいたゞいてゐますので、何としても一層第一杯働いてそのご厚情におこたへしなくてはならないのです――

兵の母はまた農の女性でもある、銃後がかうした母性でかためられてゆくことが、どんなに力強いことか、蘇村沃川郡守の話によれば今年度の叺供出の際にこの兵の家からも十七叺を持ち込んで郡職員をびつくりさせたと語る、年をとれば當然息子に命じて自分は助かい御奉公を頂戴するといつた情ない態度はどこの隅にも見出されないものであつた

寫眞＝故李仁錫上等兵の母堂、未亡人と同遺兒

……◇……

――今はあの牛一頭が息子より大事な私の家の寶でございます、仕事の最中にお腹が空いた時でもあの牛をぢつと眺めますと元氣が生きかへり、仕事がはかどります、草刈りのときは主人を助けて堆肥を造り、苗の植付期は仁錫に代つて動き、立派な收穫をあげて亡き息子の靈を慰めてやる、これが私の何よりの樂しみでございます、鹽原忠北知事さんが御見えになつたときいろいろと激勵の言葉を頂戴して、私は今の私の家が從事してゐます農業の仕事といふものがどんなに大事なものであるかといふことをよく知つて餘りの嬉しさに泣いてしまひました――

この農家の母は、農村も戰場だといふ事を知事によつて知らされたのだ、その感激はこの母を一層奮ひ起たせるであらう

……◇……

――仁錫を送り出しましたとき、私は立派に覺悟してゐました、充分に天子樣のおため忠義を盡してもらひたい、私はそればかりを祈りながら私も息子にまけてはならないと家の仕事に勵ましあつてつとめましたがまだ働きが足りません――

さう自責しながら母は叺織台の傍から牛の方へ歩いた『朝は何時に起きられますか』『五時です』牛に秣草の一束を與へて、ちよつと隣の孫女鄭廉ちやん（七）―故上等兵の遺兒＝の頭をなでて

―この孫の母がいつも休みなさい、休みなさいと云ひますけれどもほんの五分間でも休んでをりますと餘計に退屈で休んでゐられません―

うれしさうに微笑む老いたる母は、飽くまで土に生まれて土に取組む聖なる姿は胸の痛いほど尊い

―來年から半島にも徴兵制が實施されるといふことですね、幸ひ適齡期の伜が二人もをりますから、立派な軍人として作り上げたいと思つてをります、これが年とつた私達夫婦の最後に殘つた大きな仕事でございます―

忠勇無雙なる故上等兵とその殉國の血を一つにする鍾斗君（一七）と鍾牛君（一五）はこの母の大愛に慈まれて、來るべき徴兵に備へ、默々と農業家業に勵んでゐるのだ

築く〝鐵の若人〟

特別鍊成所　千九百箇所を增設

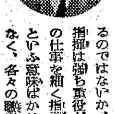
徴兵制度實施の榮譽を擔つた半島青年に皇民鍊成の大道を與へた朝鮮青年特別鍊成令は昨年十月一日始政記念日の佳き日に公布、同十二月全鮮各地に七百四十一箇所の鍊成所を開所、皇民たらんとする熱血の半島人青年を收容して着々鍊成の步武を進めてゐるが、十八年度からは更に新規豫算を獲得して全鮮に一千九百箇所の鍊成所を新設することになつた

不拔不動の日本精神と鐵の肉體を築きあげる朝鮮特別鍊成所は十七年度中に三萬人の修了者を出す見込みで進められてゐるが待望の徴兵制もいよいよ一年後に迫つたので十八年度中には現行の約三倍に相當する八萬人を鍊成するべく一躍に一千九百箇所の鍊成所を設立することになつたもので、明十九年度からは全鮮二千六百四十一箇所の鍊成所から十一萬人の鐵の若人が巣立つわけである

陣頭指揮【10】

電源の把握と實踐　〝創立以來勤務〟の強さ

貯銀頭取　伊森明治氏



銀行生活に卅餘年間勤つた私には銀行の仕事といふものが每日の食事よりも親しい、いまの貯蓄銀行の組織も私が作つたものであるから陣頭指揮は銀行創立以來行つて來たつもりである、かうした點で何も頭取が、細かく各課課に目を通さなくても、誰が何をやつてゐるかといふことは私の胸には忽ち電波のやうに傳つてくるのだ、從つて私からの命令も一つの電源を押へておけばそれでよい…といふことになる

以上は行内の組織のみを指していふのだが戰爭下の貯蓄獎勵運動を積極化さうとするにはやはり行員の鍊成といふことが必要になる

これぱかりは自力電波に頼つてゐるわけには行かない、そこで朝は早くから夕は遲くまで私も行員の一員として働かねばならないのだ、それによつて各行員の出勤能率もあがつて仕事は次々と澁滯なく運んで行ける、また貯蓄指導法としてはまづ行員が先に立つて節約貯蓄を行はせることである

理窟を拔きにして自分達が實行する、かくて行員一體となつての職場生活こそ社會を指導し、ますます民間の貯蓄心をあふる結果となるのではないか、陣頭指揮は強ち重役が下役の仕事を細く指導するといふ意味ばかりではなく、各々の職場からもお客さんに呼びかけることを心得て置かなければならない

激戰春場所大相撲　二日目

出羽、備州土つく

【東京電話】この日西軍の中堅陣は脆くも潰滅し西軍上位力士の奮戰も及ばず十三對十と差をつけられ東軍は合計六點のリードとなつた、横綱三役陣は關脇出羽湊得意のとつたりをはじめところで松浦潟に殘され、逆に赤柱の一角に寄倒された、ほかは何れも順當であつた

勝	決り手	負
汐ノ海	押し出し	青葉山
柏戸	寄り切り	櫻錦
玉ノ海	下手捻り	大和錦
清美川	打つ棄り	鶴ケ嶺
八方山	はたき込	輝昇
豐島	突き出し	若潮
相模川	突き出し	神風
二瀬川	寄り倒し	松ノ里
松浦潟	寄り切り	出羽湊
佐賀花	つり出し	笠置山
前田山	突き出し	九州山
名寄岩	はたき込	鹿島洋
安藝海	くびなげ	九ケ錦
羽黒山	押し出し	備州山
照國	突き出し	双見山
双葉山	突き出し	增位山

打出し　四時四十三分

本日の得點　東一三、西一〇

合計　東二六、西二〇

伊勢神宮の參拜終へて

文明參議かへる

【大邱電話】慶北道として知られる中樞院參議文明琦一郎氏は本年第七回目の伊勢參拜を終り、さらに一路東上中央要路を歴訪して二千四百萬同胞兵制度並びに義務教育制度實施に關する御禮の挨拶をなし、東條首相に親しく面接、十一日歸邸したが、氏は左の如く語る

伊勢の元旦祭に參拜したのは今回が七回目で聖戰必勝と皇軍の武運長久を祈り御神符を拜受、第一線の將兵と知人にお送り申し上げたが、昭和十五年徴兵制度促進請願のため東上したときに皇大神宮に心から祈願して三年後、大願成就の祭典をなし得たことは神德の洪大さを如實に物語るもので、私の一生を通じて忘れ得ない大きな感激です、參拜を終つて東上したが、新年早早であつたにも拘らず東條總理は親しく面接下され、私から半島の實情と銃後半島の狀況を申し上げたところ、却つて激勵の言葉を頂戴したことは身に餘る光榮で丁度そこに來合された御令息の日窒海南島開發會社企劃部に勤務中の東條英隆氏と隨行の田中同社技師にお目にかかり晝食を共にし記念撮影をして父總理の日常を承つた、首相は朝七時から、晩は十二時ごろまで政務を執り休眠は僅かに四時間に過ぎず、小食を信條として政務の傍ら工場とか、農村を電撃的に視察し産業戰士の陣頭指揮に出征遺家族の慰問に寧日なく子供は仲々お父さんに逢へず、父を國に捧げたやうな氣がするとのことでした

北京で參戰國民大會

【北京電話】いまこそ醒めたり百年の敵米英、勝つて、勝つて、勝ち拔くぞ、と北京二百萬民衆の願望を籠めた參戰國民大會は十日午前十一時から紫金城太和殿において米英擊滅參戰國民大會が開かれた、續々と會場につめかける市民、決戰の眉をぐつとあげて米英必殺の意氣込み―會は國民儀禮の後北京市長の挨拶に續いて軍代表、政務委員會代表の訓示に續いて獨、滿、伊盟邦代表の祝辭が述べられるごとに、ワシントン、ロンドンの空まで響けとばかり怒濤の如き歡聲を擧げ、押へた敵米英に對する敵愾心を思ふ存分ぶちまけた

ピエトロ教授

【ローマ十日同盟】伊國ファシスト學校開祖の親ローマ大學教授ピエトロ・フェデーレ氏は過般來病床にあつたが十日ローマにおいて逝去、享年七十、同教授は歴史學者として著名であり、一九二五年から二十八年まで文相として伊國青年教育に貢獻した

特種話題

☆……米國オハイオ州のホッキング・バレー炭坑では五十八年來猖獗を極めて火事に惱まされてゐる

☆……原因は當時鑛坑夫の點火によるもので、今日までの損失石炭二億八千萬噸と評價され、地元でもこれが消火に懸命な努力を拂つて來たが

☆……この火力は如何ともする事が出來ずその火熱の爲學校も閉鎖した程だが物資不足に惱り出した當局も、漸く本格的な消防工作に頭を捻り

☆……今度は化學藥品により鎭火させようといきまいてゐる【東京電話】

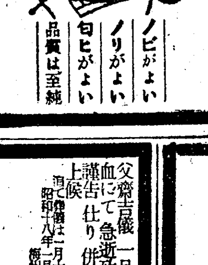
戰爭保險取扱指定會社
朝日海上火災
大阪　北浜

朝鮮みやげ　製作直賣　パガチ工藝品　本町入口　大和軒

夏川ほうじ茶　茶舗

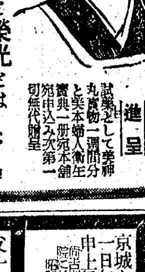
産前産後の便秘・催乳に
胃腸加答兒　食慾不振　消化不良症　胃酸過多症　便秘・嘔吐　衰弱虚弱
三〇〇錠　一・八〇
一〇〇〇錠　五・〇〇
消化榮養劑　デアトミン　錠
東京日本橋人形町三丁目　三共製藥株式會社

カルツ
ユキクリーム



ノビがよい
ノリがよい
匂ひがよい
品質は至純

女性の幸福と榮光とは
健康で、結婚しては子寶に惠まれることです。美神丸は女性の幸福を破壞する婦人科疾患の家庭療法として、奏效迅速、使用簡易、藥價の低廉で好評愈よ高まりつゝあります



進呈　試藥として美神丸實物一週間分と美本婦人衞生寶典一冊宛本舗へ申込み次第一切無代贈呈
子宮内膜炎　生理不順・痒　出血・下垂　子宮下垂・子宮冷　腰痛・タル・白帶下
五週間分　一圓八十錢
十週間分　三圓五十錢
●各地藥局藥店百貨店にあり
B-85
子寶坐藥　美神丸
大阪市東區南久寶寺町堺筋　本舗　宮內善進堂　振替大阪五七・電話船場四五五四

武田產婦人科病院
新築開業　武田產婆學講習所
京城府長谷川町（朝鮮銀行横）
醫學博士　武田正房
電話本局②四五四五番・三七一二番

らい病新治療劑
ヒドノコール注射と内服劑
デチーン博士　大阪病院長　高木ドクトル　發見創製
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻送呈
▲本病が是迄不治であつた理由
本病に對しては世界を通じて大風子油の外には別に藥が無かつた。而して大風子油は有害なる無効成分の爲め治らなかつた。
▲本病が不治で無い理由
最近本病の理由で有効成分のみを分離抽出しヒドノコールの完成を見たから今後は絶對不治で無い
▲當研究所の誇と其使命
米國政府は國營でデチーン博士之を製藥し國立カリヒ癩病院では多數の本病患者を全治退院せしめて居る。日本では當研究所之を製し轍く病中の同胞に提供し紹介申す。
發賣元　大阪市北區吉山町京阪天神橋前天六病院　高木化學製藥所

内科（外科特設）
伊東醫院
釜山府本町四ノ一〇
醫師　伊東久雄
電話四一九四番

看護婦養成所生徒募集
入學試驗二月十五日、無試驗入學ノ特典アリ　入學許可者ニハ旅費補助アリ　詳細ハ四錢切手封入照會ノコト
京城府昭格町　京城醫學專門學校附屬醫院

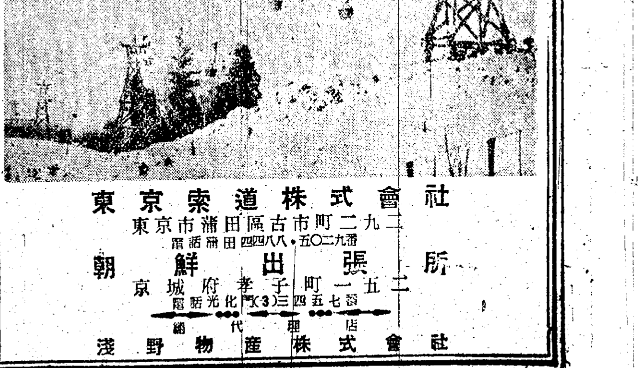
院長　文川鍾韶
文川內科
京城府武橋町56番地
毛橋越便（毎新横裏）
電話本局②8647

十二指腸丸

最新医學に立脚せる
清水式灸と指壓療法
休日・第一、第三・日曜
京城府黄金町二丁目・町泉會館前
針灸醫學士　清水可昭
電話本局②六六二〇番

運命鑑定別法

特許持士式架空索道

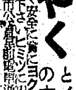


東京索道株式會社
東京市蒲田區古市町二九二
電話蒲田四四八八・五〇二九番
朝鮮出張所
京城府孝子町一五二
電話光化門（3）三四五七番
總代理店
淺野物產株式會社

感冒肺炎の濕布療法に
資生堂のビタハップ
五〇セン
東京資生堂　銀座

外科
白麟濟病院
京城府永樂町二八五　電話本局②二〇五・八七四七

月やく　とこうりお困りの方や御心配の人



他にサワリなく安全に實にヨクキク評判の藥あり　御遠慮なく御手紙下さいヒミツに送ります
愛知縣豐橋市公會堂前通り　中尾本家

京城本町警防團分團長和田一馬殿一月十一日午前一時急逝被致候間此之段御通知申上候

尚告別式は分團葬を以て一月十二日午後二時本町三丁目に於て執行可仕候

昭和十八年一月十一日

京城本町警防團第四分團

父一馬儀一月十一日午前一時急逝仕候間生前の御厚誼を奉謝し併而御通知申上候

尚ほ告別式は京城本町警防團第四分團々葬を以て一月十二日午後三時本町三丁目にて執行可仕候

昭和十八年一月十一日

京城府吾華町九七

嗣子　和田博

父　和田末栟

父伊東光熙（舊尹光熙）儀病氣療養中の處昭和十八年一月十日午後五時京城府明倫町三丁目四五番地自宅に於て死去致候間生前の御厚誼を拜謝し此段御通知に代へ謹告仕候

追て告別式は十四日午後一時より…に於て相營可申候

昭和十八年一月十一日

嗣子

親族總代

友人總代

陽山健　尹　山口重

誠正忠博吉浞政

父齋吉儀一月十日午前一時四十五分腦溢血にて急逝致し候に付此段辱知各位へ謹告仕り併せて生前の御厚誼を深謝申上候

追て葬儀は一月十一日午後二時自宅にて執行仕るべく候

昭和十八年一月十一日

梅州町北町一七八番地

嗣子　小林幸雄

男　小林朝生

男　小林吉郎

無料で代筆や相談

毎月戸籍寄留届出強調週間 府が玄關で朗かな奉仕

京城府では戸籍及び寄留簿の正確を期するため新年から『戸籍寄留届出強調週間』を設定、毎月八日から十四日までの一週間をこれに當て皇民化の徹底をはかることゝなつたが、府廳戸籍課ではさる八日から本年初の強調週間を實施、特別奉仕行事として『無料代筆所』『無料相談所』を廳內入口に設け希望者の便宜に應じてゐるが開設以來仲々の好評で十一日には二百八十名が殺到係員は嬉しい悲鳴をあげた、事務開始以來すでに六百名を越ゆる利用者があり逐日增加の傾向を辿り、出生、死亡屆出失明の憐みや就籍許可に對する嘆願など一々に明朗な解決をみんなとしてゐる『一般府民の方はどし／＼利用して頂きたい』と十一日蘇京城府戸籍課長は次のやうに語る

『戸籍、寄留の整備は刻下の急務であり皇國民として一人たりとも怠る者のなきやう率先協力の實をあげて戴くやう念願してゐるが新年度から毎月屆出強調週間が實施をみることとなつた、さる八日から無料代筆と相談所を設けてゐるが非常に好評で利用者の多いことは實に喜ばしい出生は一週間以內、死亡は一週間以內に屆出の規正になつてをりこれを怠ると失期科料が課せられてゐたが今度は當分間これも許されるから安心して屆出て貰ひたい、從來就籍許可も繁雜な證明手續などの困難さ或は手續者の多額出費などの弊害があり數十圓を要して細民階級に運滯を餘儀なくせしめてゐた實情から現在殆ど無料で手續を行つてゐるから此の際一人の無籍者もなきやう愛國班員の充分な協力が望ましい』

【寫眞＝京城府戸籍課の無料代筆奉仕に群る府民】

『文化即ち國民生活』

日本精神の昂揚へ 藝術部門連絡協議會

國民文化を通じて日本精神の作興を圖るため文化部門を結集して强力な運動を展開して國民生活の向上と明朗を期して總力戰の一翼たらしめんと國民總力朝鮮聯盟では藝術部門各團體の代表を招き十一日午後三時から事務局會議室で皇道文化振興の實踐的具體方策の研究と各藝術部門相互の連絡を緊密にした綜合企畫に資する具體方策を議題とした連絡協議會を開催した

主催者側から波田總長、津田宣傳部長、大家錬成部長のほか寺本文化、森田錬成、西山宣傳の各課長ならびに林參事、來賓として總督府から堂本情報課長、森岡圖書課長、倉茂軍報道部長代理中川大尉、京城放送局八幡第二放送課長ら出席の下に朝鮮文人協會方村香道、國民詩歌聯盟道久良、朝鮮音樂協會平間文壽、朝鮮美術家協會ならびに宣傳美術協會大橋賢、朝鮮演劇文化協會辛島驍、朝鮮映畫製作會社夏目正、朝鮮映畫配給會社岡田順一朗、朝鮮報道寫眞協會清水重雄、朝鮮歌人協會百瀬千尋(朝鮮俳句作家協會缺席)各團體代表參集、波田總長、津田宣傳部長の挨拶ありて寺本文化課長各團體出席者を紹介議事に入り各代表交々所屬團體の創立當初から今日までの發展を報告の後議題の協議に移り各自忌憚なき意見を開陳して國家總力戰に挺身するためには單に健全な藝術或ひは娛樂といふだけの意味でなくもつと大衆の意向を採り入れ〃文化即ち國民生活〃たらしむべく相互提携に一段の聯絡を緊び具體的案をその都度持ち寄ることゝしてさし當り毎月八日を定期協議會と定め各聯盟毎に會員に日本的な錬成を加へる具體的方策の提出を約し一方來る二月三日午後一時から朝鮮神宮で錬成會を催すことに決議、同六時意義深き第一回の連絡協議會を終了した【寫眞＝連絡協議會】

〃返上〃には及ばぬ

餘つた豚肉、遠慮なく召上れ

あつぱれ京城人の面目にかけて行はれた昨年末の節食勵行に京畿道が年末廿日から末日にかけて全府內に配給した豚肉は、內地人側百五十三頭、半島人側は八十八頭を食べ殘してそのまゝ新年へ持越したが、めづらしく肉好きの京城人が不足どころか立派に食糧確保の氣前を見せての節食振りにはすつかり道當局も感心して、その御褒美には一月分の普通豚肉配給額に十二月中の殘りをそつくり加へた豊富な增配を愈よ十日から行つたこれによつて冬を忘れる溫い豚汁などが暖かに京城人の食膳に賑はれることゝならう

糧穀の闇二つ

その一 漢江通一ノ九七、米穀商榮木永造は昨年三月廿五日から十二月五日まで前後六回に亘つて白米一斗當り一円六十五錢から八円五十五錢を超過して同町一ノ二八〇金井徳造外數名に對して闇値で賣捌き、三百円の不正利得を得つてゐたがこのほど龍山署經濟係に檢擧された、なほ同係ではこれら闇値で流す米穀商は銃後生活を毒すものとして嚴罰に處する一方、取締の手を緩めず米穀配給に萬全を期してゐる

その二 東大門署では崇仁町水踰里一〇三李甲得を闇取引で引致取調中であるが、李は昨年十二月から近隣の田舍に出かけて、米を持ち込み、糯米一斗公價五圓七十五錢のものを十八圓、小豆一斗五圓四十錢のものを十四圓の暴利で各家庭に賣り捌いてゐたものが摘發されたもので、同署では戰時下の價格統制令違反として嚴罰することになつた

修養團講演と映畫盛況

修養團朝鮮聯合會京畿三修養團では決戰第二年目の新春を迎へて一段と勝ち拔く氣槪へを强化するための講演と映畫の夕を遞信事業會館で十一日午後六時から行つた鈴川壽男氏の講演のへち、映畫『吉田松陰』の上映があり參集した會員二百名に深い感銘を與へて同九時終了した

井中の人妻を救ふ

去る六日午後十一時ごろ安岩町一八三吳奈春山氏が夜勤の歸宅を終つて自宅の前庭にある井戸に差しかゝつたとき、突然井戸の中から婦人の悲鳴が聞えたので、助けあげたが同町一九二萬泰娘の妻白容然さんで夫婦の不和を悲觀した擧句自殺を企てたもの

道場開き

城東署では同署開廳第一周年記念日の十一日午後二時から劍道寒稽古を兼ねた道場開きを擧行した

迷子

水原郡水原邑新豐町一三五高岩秀氏は去る一日午後六時ごろ同町附近で京城府阿峴町渡來子と自稱する迷子を發見、自宅で保護を加へてゐるが十一日龍山署に屆け出た

中國宣戰に祝福の獻金

◇…『汪主席さま、憎い米英に宣戰布告なさいまして强い／＼』は私共日本の少年も心から嬉しいのです、どうぞしつかりやつて下さい……』

◇…寒風に眞つ赤に頬を染めて元氣な三人の兄妹は神宮にお詣りしますからきつとヨイコドモになります』と語つた京師二年鈴木猛君、同容三君(南山國民校三年)同容ちやん(同二年)の三兄妹はその足で平素の貯金百二十圓を本社に持參『中國宣戰布告記念の國防獻金にして下さい…』と寄託しました

【寫眞＝本社獻金のヨイコドモ三兄妹】

〃女給〃を餌に儲ける魂膽

定員外の屆入れに斷乎鐵槌

鐘路街を中心とする飲食店營業者が最近酒の配給不足で利益の揚りが少いのと時局柄定員の少いのを何んとかして埋め合せんものと定員外の女給を雇入れる向が多いので所轄鐘路署保安係では近く一齊取締りを行ふことになつてゐるがこれら不埒な店主に對しては營業停止處分に附する方針である

傷兵の頭一手に

龍山理容報國隊の赤誠

バリカン報國の決意を固く昨年十二月一日結成された龍山理容報國隊は毎月隊員交替で龍山陸軍病院を訪れ、白衣の勇士の頭を刈つて勤勞奉仕を行ひ、また神社、佛閣の清掃、道路の修理に勤勞奉仕を行ひ尊い汗を流すなどバリカン報國に報國の氣槪を籠めて決戰第二年を送ることになつた、また從來三萬円を目標としてゐた貯蓄額も一月から十一萬円に上げて貯蓄報國にも頼母しい熱意を漲らせてゐる

學院の先生にも〃氣合〃

學院の先生方にも一層氣合を入れねばと京城府內各學院職員會では府內四十三學院の教職員百卅七名をあつめて去る七日から安國町の徽文中學校で教職員劍道寒稽古會を開いてゐたが十一日午後一時三十分府學務課長臨席のもと五日間の猛稽古を終了した

半島綜觀版

全南海苔豊作の兆

【光州】誇る全南の黑海苔の生產額は昨年八百五十萬束、金額二千三百萬圓の生產高を擧げ全南海苔の眞價を示してゐるが本年は八百六十萬束生產を目標として增產に邁進してゐる。この十日ばかりの海況に異變がなければ目標を突破する見込みである。例ちこの一月中旬の海況は例年豊凶に弱いのであるが本年は何等の兆候も見えず、現在まで三回の採取を行つてゐるが成績上乘で早くも本年の大豊作を豫想されてゐる

慶南も大豊作豫想

【釜山】慶南道における海苔增產は從來の立場を改め增產に拍車をかけた結果、年度の收穫高は前年の[illegible]萬束を超え七百六十萬束を示し、十七年度の豊作に鑑み本年もこれを突破せんとしてゐる、なほ南海沿岸產十ケ年計畫は本年をもつて終了するので第二次計畫を實施すべく本府の計畫を待機してゐるが、近日中その打合會を開き、明年度の作付面積は四萬町步を豫想してゐる

棉供出誇る黃海道

【海州】棉の增產に全鮮の最高峰を行く黃海道では供出獎勵運動に全力を傾注し生產農家の逞しい底力を見せてゐるが、昨年度の供出は一月末まで掉尾の好成績を期して一千萬斤を目指して邁進してゐる

江原道の貯蓄進軍

【春川】江原道では貯蓄割當目標の二千二百萬圓達成へ猛運動を展開し貯蓄奉公の精神を喚起して來たが一月八日現在早くも一千五百萬圓を突破し目標の殆ど七割といふ好成績を示してゐる

咸南ホツプ增產へ

【咸興】北鮮道產をはるかに凌駕する飛躍をとげてゐる咸南特產ホップは麥酒ビールの原料として自給自足を確保することになつた、なほ十七年度の栽培は面積十八町百九十六反四で七萬八千三百四十二瓩二二、十四萬五千四百五十六圓の收穫を見た

華僑の宣戰祝賀式

【群山】全北群山の在留華僑は十日午後三時中華民國の米英に對する宣戰布告祝賀並に大東亞戰々捷祈願の式典を擧行し米英擊滅の決議文を急霰の如き拍手裡に議決し、日華兩國の萬歲を三唱、同四時半盛會裡に散會

贈る親切讀本

京城商議で企畫

京城商議商工相談所では完勝三年目を邁く府內各一般に親切心を與へ具體的に强調するため、〃親切讀本〃約一千部を作成することとなつた

內容は〃一線の兵の心で御奉公〃〃得手勝手利害打算やや戰に勝てぬ〃などいろはかるた標語に漫畫を加へ、主として生產配給、消費面を中心に目から親切心を訴へる仕組み

一月下旬配布の豫定で完勝三年新春の贈物としてふさはしく、一般商店に座右の銘として喜ばれよう

神前結婚激增

結びも固き三十四組

神國日本に生ある生を享け毎日々々幸福な生活が出來ると……今や半島人にも神前結婚を行ふもの激增の一途を辿り昭和十七年一月から十二月迄には例年になき卅四組の見事な數字を示し、若き青年の今に見る國民の明るい目がゆで新たなる國家と國家の干城として、命を惜しむまいと力強い社會への第一步を神前に誓ふこの堅なる結婚式こそ開城府民擧つてよろこぶところである

節約して獻金

京畿道水原公立高等女學校四年生島川恭子、金海美子の二孃が平素職教授長や受持先生から皇軍將兵があらゆる困苦に堪へ御國のために一身を捧げて奮戰しつゝある事を聞かされて兵隊さんに對する感謝と銃後國民のありがたさに感激し日常の小遣錢を節約してやうやく金十圓に達したので八日同校職員と共に本社水原支局に來訪

これは僅かの金であるがなにか御國の爲めに使うて貰へる樣な金の手續をしてくれとの事に局員は二孃の奇篤の行爲に痛く感激直ちに獻金の手續をとつた

ラジオ 12日

朝 七・〇〇本居宣長の尊王攘夷思想(一)久松潛一▲七・二〇朗讀(音盤)▲九・〇〇『この年にこの手』鐵田澄一郎▲九・三〇國語會話の時間(朝鮮家庭向)▲一〇・〇〇『オヒサマキラキラ』ヒヨコ會

晝 〇・三〇管絃樂 大東亞管絃樂團、バイオリン獨奏田島巳之助行進曲『胸を張つて』▲一・〇〇朗讀『うぐひす』1本居宣長作—元橋放送員▲二・三〇航空母艦の話(鮮語)関丙哲▲四・三〇開拓者の母(鮮語)—方山春海—朗讀牧山白水

夜 六・〇〇—シンブン2お話落下傘部隊の活躍海軍報道班員本間金介▲六・二〇大相撲春場所實況三日目(錄音)▲六・三五對談『親切にされた話』(鮮語)茂原東善、福澤珍子、第二陸軍兵志願者訓練所長陸軍大佐上住良吉▲七・三〇國民合唱『必勝の歌』合唱團▲八・〇〇放送劇『還りゆく』中村伸郎、堤眞佐子(獨唱)井口小夜子(合唱)日本放送合唱團(管絃樂)東京放送管絃樂團▲九・〇〇(鮮語)1歌詞『首陽山歌』安昌玉、褒花ほか2野談『十年一覺』金濟雲3京談歌謠『業の唄』ほか李飛鳳ほか

大いなる祭【35】

中野實(作) 三芳悌吉(繪)

白旗(十一)

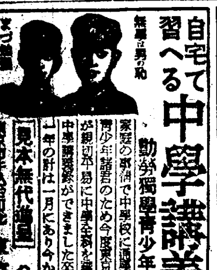
井關はじつと瞳を据ゑてゐたが『こいつは、椰君、なにかあいつらの仲間で謀略をやつてゐるかも知れないぜ』と云つた。『謀略つて……』『つまり、奧々の反抗心、敵愾心を殺ぎつけるために、わざと自分の手で殺つつけておいて、南京政府にその罪を着せるといふやり方さ』それに、奧々はあの踊り娘だから、李鋼がいゝ加減だつたとすると、仲間に拔かれて人身御供に上るといふことも想像されるぢやあないか』『さう』と椰は何か思ひ當つたやうに頷きながら、『井關さん、もう一度調べて見ませう』『さうしたまへ』

その時だつた。露台の裏梯子から、猿のやうに駈け上つて來る背の高い男があつた。彼は、ダブルに金ボタン、ホテルの運轉手の制服を着てゐた。露台『井關さん、今朝日本軍が九龍に突入しました』と早口に彼は英語で云つた。『九龍に』『さうです。九龍は日本軍によつて陸地されたさうです。すぐに、ホテルへ連絡してくれといふことです』『さうか』井關は感激に目をうるませて、『早かつたなあ』『井關さん、おめでたう』と椰は疾風の如き日本軍の攻略に驚嘆しながら握手を求めた。『おい、椰君。今夜はまたどえらく忙しくなるぞ。飛行場を警戒してくれ』『承知しました。しかし、こつちはその前にあの奧々を攻略しなければ』『さうだ。頼む』と椰は明るい笑顏を飛ばした。椰は一禮すると、鼻をあげて入つて行つた。『あ、さうだ。金井君』

と井關は思ひ出したやうに、『紹介しておかう。こちら、細川英子さん、同志だ』『金井です。ゆうべ、自動車で一寸……』金井と稱ばれた青年は、この時初めて、日本語を使つた。さう云はれて、昨日黃昏に化けた井關を送つて行つた自動車の運轉手が、この青年であつたことに、英子は氣づいた。『金井君は半島の青年です。朝鮮と台灣と、僕は兩腕になつて働いてもらつてゐるわけだ』さう云つて井關は笑つた。金井は、貴公子のやうな氣高い顏に一寸微笑をうかべたが、『すぐ出かけますか』とまたもとの生眞面目な口調で井關に訊いた。『出かけよう』さう云つて、井關が椅子から起ち上つた時だつた。梅時英が、扉をつき破るやうな勢ひで、眞蒼になりながら、『井關さん、大へんだ』と叫んで駈け上つて來た。『どうした』『奧々が逃げた』『え、奧々が……』井關もさすがに顏をはづませた

新刊紹介

▲心のひゞき(新居格著)本書は著者の季節その他に寄せる感懷の收錄で、あらゆる角度にわたつて近代人の性格を巧みに描寫してゐて讀んで面白い(一圓、東京・豐島・目白町二ノ一七一六道統社)▲支那戰場の經濟と心理(岡部源一著)商科大學の教授たる著者が出征中支那及び戰爭に對する注意深い戰場の記錄で文章の平易な事や『戰場の心理』等は好きな小說を讀む程に親しめる(一圓九〇錢 東京、神田、神保町二丁目巖松堂書店)▲開拓(一月號)▲朗(一月號)▲文藝(新年號)



まづ讀め 無學は男の恥

自宅で習へる中學講義錄

勤勞獨學青少年のよろこび

家庭の事情で中學校に通學出來ない勤勞獨學青少年諸君のため今度東京府立中學校の先生が親切平易に中學全科を講義した一番新しい中學講義錄ができました卒業證書も貰へます

一年の計は一月にあり今から勉强始めませう

見本無代進呈 ハガキ下さい

東京市牛込區若松町 東京中學講習學校

希望音樂會

『豚四頭伯林到着報告終り』(希望音樂會に出演した兵士にはこんなユーモラスなシーンもある)

世界最高の音樂と最强の作戰とが結びついた異色の藝術映畫！

主演 イルゼ・ウエルナア カアル・ラダッツ 獨逸一流歌劇家總出演

十五日招待試寫會は十一日發賣に付御注意

愛の問題する マリカ・レック

十八日ヨリ 獨占封切 京城寶塚劇場

Ⓟ 喘息と咳嗽に エフェドリン「ナガヰ」

藥學博士 理學博士 ドクトル 長井長義氏發見創製

喘息と咳嗽の豫防と治療にエフェドリンが特殊の效果あることは今更周知のことでありますが、その作用が確實であり、持續的である點に於てエフェドリン「ナガヰ」は世上既に定評があります。需要の激增によつて或は御迷惑をお掛けいたした向もありましたでせうが、今回生產の增加によつて何れの藥店にも豊富に在庫するに至りました、切に御愛用を待ちます。

包裝 一〇錠 二〇錠 五〇錠 一〇〇錠 二〇〇錠 五〇〇錠

製造元 本店 大阪市東區道修町 大日本製藥株式會社 支店 東京市日本橋區本町

斷食

『病弱』は敵だ！難病者ノ福音！ 正しい斷食療法で多數併用指導 心身圓融ノ絕對健康法 更生の家 早川斷食寮 京釜線天安邑本町

家庭で作れる美味しい

食用茸の人工栽培傳授書

美味しい食用茸が、秋は勿論、冬でも春でも、モクモクと見事に生える人工栽培法が研究されました。都會でも、田舍でも、家庭で作れるのですから、自家食用としても、又副業としても高價に販賣出來て有利です。『食用茸の人工栽培傳授書』は食用茸の作り方を、手をとつて傳授を受けられると同樣に、くわしく記載したものですから、ぜひ、本書を御一讀の上、有利な食用茸を作りませう。御注文は五錢切手十五枚(七十五錢)左記へお送りになれば、スグお送りします。

愛知縣矢作町七五二 平松食用茸栽培所

毛髮の若返り！

白毛・赤毛・拔毛・禿頭に

「新研究」

若白毛や赤毛、若ハゲの人に毛ホルモン黑色素營養素グロマチンを補給して、內部から根本的に黑毛が生へる、東京醫師病院長鎌田先生の新內服療法、藥名『グロミン』が創製せられ、服用者は皆、大喜びです。目下これを全國に普及の爲、誰にも判る『新內服療法』の冊子を無代進呈されるから、東京・神田(中)天大醫師・東京醫師研究所宛て藥名を明記して申込むがよい。

公示催告

昭和十七年民申第二八〇八號 忠淸南道大田府春日町二丁目二番地 申立人 中野廣志 公示催告ノ申立ニ付申立人ヨリ其ノ所持人ハ昭和十八年八月十九日午前十時迄ニ當院ニ權利ヲ屆出テ且其ノ證券ヲ提出スヘシ右期日迄ニ屆出スルコトナキトキハ其ノ證券ヲ無效トシテ宣言スル昭和十七年十二月二十三日 京城地方法院

記 證書ノ表示 朝鮮總督府判事 岩本復基 第一回朝鮮事業公債二一九號 金五千七百五拾壹圓八拾錢 額面 金壹千圓 振出人 株式會社漢城銀行 支拂人 株式會社京城商工銀行 受取人 小林久次郎 支拂地 京城府 振出年月日 昭和十七年十一月二十一日

公示催告

全羅北道金堤郡金堤邑本町二丁目 申立人 河野健次郎 公示催告ノ申立ニ付申立人ヨリ其ノ所持人ハ昭和十八年七月十日午前九時迄ニ當院ニ權利ヲ屆出且其ノ證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サザルトキハ其ノ證券ノ無效ヲ宣言スルコトアルヘシ 昭和十七年十二月二十八日 全州地方法院 朝鮮總督府判事 金村權根

證券ノ表示 證券ノ種類貨物引換證、番號第九拾參號、發行人朝鮮運送株式會社釜山支店、作成年月日昭和十七年八月九日、運送品ノ種類四斗入外金、運送品ノ重量百十八貫八百八拾匁、運送品ノ價格金四拾八圓也、荷送人釜山府吉田商店、荷受人金堤邑河野商店

貸借對照表 (昭和十七年十一月三十日現在)

朝鮮油脂株式會社

[illegible]	[illegible]

貸借對照表 (昭和十七年十一月三十日現在)

朝鮮金物販賣株式會社

[illegible]	[illegible]

貸借對照表 (昭和拾七年拾壹月參拾日現在)

[illegible]	[illegible]

第一期決算公告

貸借對照表 (昭和拾七年[illegible]日現在)

日窒ゴム工業株式會社

[illegible]	[illegible]

第拾參期決算公告

貸借對照表 (昭和拾七年拾壹月卅日現在)

中鮮精穀株式會社

[illegible]	[illegible]

第二十八回決算公告

貸借對照表 (昭和十七年十一月三十日現在)

朝鮮[illegible]株式會社

[illegible]	[illegible]

科人婦產田安 安田 寿 醫學博士 入院應需 京城旭町二(三越前側1.4) 電話本局②四六五五番

京城府齊洞町 東光堂 電話[illegible]

花柳病專門 松野醫院 南大門停留所(太平通入口)

性病科專門 洪震求醫院

京日案內

旅館 旭町一丁目

京日案內料金(前金) 一號型(三行) 二號型(五行) 三號型(十行)

求職 家庭 醫師 六疊 電話 下宿 貸家

店員採用 電話交換手採用 窒素肥料會社 女子事務員採用 日本鑛業會社 小使至急採用 愛國生命支店 外務員數名募集 タイピスト募集 アサヒゴム會社 事務員一名採用 淸香園 店員採用 森永 タイピスト採用 沖電氣京城出張所 タイピスト 女事務員募集 三中井人事部

求職 看護婦 電話 婦人 X光 女子 女子 女子 店員採用 賄婦募集 伊藤萬商店京城支店 タイピスト採用 小林鑛業人事課 裁縫工募集 洋裁 電話交換手採用

京劇 日本ニュース 航空無線 山祭り梵天唄
城寶 ニュース 航空無線 山祭り梵天唄
和信映畫館 日本ニュース 女の街
明治座 日本ニュース 二人姿 水中測的兵
城南劇場 日本ニュース 文化映畫 新婚旅行 親子鯨 心は僞らず 憧れの君よ
中央劇場 ニュース 水中測的兵 二人姿
若劇
壽樂館 日本ニュース 文化映畫 細川血達磨 九段の母

京鍾路 文化劇場 日本ニュース 貨物船 志願兵
宮文化 映畫劇場 海軍と體操 東京オリンピック 造船挺身隊 日本ニュース
朝日座 岡村爆笑演藝團
東洋劇場 山風
新富座 日本ニュース 希望の青空
桃花劇場 日本ニュース 文化映畫 妻の倫理 授業料
浪花館 ニュース 幼き翼 海猫の港 リビヤ白騎隊
大陸劇場 日本ニュース 泳ぐ動物 鬪ふ男 裝へる夜

夕刊 京城日報

日本の租界返還に 中國完全に獨立獲得

阿片戰爭以來失つた主權回復

好富大使館情報部長談

【南京十日同盟】大使館好富情報部長は今回の協定に基く日本の租界返還に關し左の如く語つた

今回の日華協定によつて、中國は阿片戰爭以來失つた主權を回復し完全な獨立を獲得することゝなつたのであつて、過去において中國の如何なる政府も實現しなかつたことを、今回國民政府の手によつて實現したことは中國歷史上劃期的な事實であり國民政府の一大成功である、外電によれば國民政府今回の擧は米英に對し衝動を與へ目下これが善後策を考究中とのことであるが、私の推測では今回の日華協約によつて、中國が回收することゝなつた上海、廈門の共同租界および北京公使館區域の返還をもう一度證明するのではないかと思ふ、米英は自分に實害のないことは正義人道の名においてこれを誇大に宣傳するのを常套手段としてゐるのである、上海、廈門の共同租界も北京公使館區域もすでに悉く日本の勢力下にあるのであつて、米英としてはこれを中國に返還するといつても少しの痛痒も感じないので、これは恰度他人の財布の中にある錢を與へる約束をするやうなもので全く中國々民を侮辱するものであつて、これにより中國々民の米英に對する輕侮の念をますます深め重慶の依存心を減ずる結果となるに過ぎないであらう

和平奮鬪救中國

林柏生氏演說

【南京十日同盟】林柏生宣傳部長は十日午後八時南京で開かれた參戰擁護大會において國府參戰の理由と中國々民今後の行ふべき方途について熱辯を振つた、要旨左の通り

國民政府は 昨日米英に對し宣戰した、中國は宗さに總力を結集して完全中國の獨立自存を戰ひとらねばならぬ、大東亞戰爭勃發以來國府は同甘苦の精神をもつて日本と協力し來つたが、日本のみ前線に立つてわれらが中立狀態にある誤りは多くの人の知れるところである、われらは中立によつて國家を滅亡させた諸國に倣ふことは出來ない、現在は自己の生存のために戰ふ國のみが生存を許されるのである、國府はこゝにおいて中國の復興と東亞の解放のために敢へて大東亞戰爭に參加したのである、あるものはいふだらう、參戰した中國に何の力があるだらうか、どれだけの陸軍、軍艦があるか、ただ外交上の言葉に過ぎないではないか、かゝるものはわれらの現代の戰爭が古代の戰爭と同じでないことを知るべきである、現在の戰爭は國家總力の戰ひである、前線も後方もないのである、われ〳〵には四億の死を恐れぬ人民がある、われ〳〵はその四億の力をもつて米英打倒のために參戰したのである

中日兩國は 今回租界返還附、治外法權撤廢の協定を締結した、これは單に國府のみならず全國同胞の慶びである、なほ人はいふかも知れない、米英もすでに重慶に租界返還、治外法權撤廢を通告してゐるのではないかと、しかし第一に日本はすでにかの日華基本條約において兩國關係の發展に伴ひ租界返還治外法權撤廢を行ふべき旨を約してゐる、これは日本が早くからこのことを考へてゐたことを證明するものである、第二に米英のいふ租界はどこにあるか、廣東、漢口、廈門、上海、天津などすべてが日本の掌中にあるのではないか

もし米英に その意思があれば一年前日本が基本條約において租界返還の意思を表明した時なぜ自ら所有してゐた租界を返さなかつたか、われらはこゝにおいて一つが眞であり一つが欺瞞であることをはつきりと知るのである、またかういふ人もあるだらう、われらはこの三年和平建國反共の國策を遂げ來つた、しかるに今一面では和平を說じ一面では戰爭をするとは矛盾ではないかと各位同胞は『和平奮鬪救中國』を知るべきである、和平はまた流血でなければならぬ、同志に對しては和平をもつて敵に對しては斷乎戰ふべきだ、中國は近年來蔣介石の誤つた國策と米英の侵略と共產黨の擾亂によつて現在の如き狀態に置かれたのである

中國の復興 は蔣介石を打倒し共產黨を打倒しなければ達成出來ないことを知らなければならない、あゝ全國同胞よ、中國々旗はなぜ青天白日滿地紅なのであるか、これこそ數十年來の革命で流した血を、數多の烈士の流した血を現はす滿地紅なのだ、今こそこの戰爭に總力をあげ滿地中國の紅をさらに光輝あらしめなければならぬ

南方視察團歸る

【昭南十日同盟】前陸軍技術本部長多田禮吉中將を團長とする南方視察團の一行は九月中旬以來昭南を中心として數班に分れてマライ、ビルマ、スマトラ、ジャワの各地を視察中であつたが去る十一月下旬視察を終り昭南に集合して過般歸國した

必勝體制、更に强化

吉田支那方面艦隊司令長官談

【上海十日同盟】國民政府の對米英宣戰布告に際し吉田支那方面艦隊司令長官は十日午後三時左の如き談話を發表した

今般國民政府が英米に對し宣戰を布告しまた戰爭完遂協力に關する日華共同宣言の調印を見、こゝに日華兩國が名實ともに一體提携し戰爭目的達成に邁進するの態勢を整ふるに至つたことは大東亞戰爭のため慶賀に堪へないところである

大東亞戰爭勃發以來皇軍の赫々たる戰果により曠古未曾有の戰果をあげ不動の決意をもつて完勝に邁進しつゝあるこの秋に當り、日華關係の新なる進展を見たことはますますわが陣營の戰力を增強し、すでに確立しある必勝不敗の政戰兩略體制をさらに一層强化したものといふべく、米英はもちろん特に重慶側は日華兩國の態度鮮明により、抗日の根據を覆へされ、またますます戰爭の希望を喪ひその影響は蓋し甚大なるものがあると信ずる

帝國がこの機會に國民政府の政治力强化、中國民衆の福利增進に關し萬般の施策を講ずべきことは昨日發表を見たる通りであるが、これ等は中國の發展とその興隆なる協力を期待する意に外ならず現地海軍としては最善を盡して之が實現に力を致す決心である、中國官民においても今次參戰の眞意をあくまで貫徹すべく日華相攜へ共同戰爭完遂に全力を傾倒されんことを切望してやまぬと同時に在留邦人またこの新事態に對處し帝國の企及するところをよく諒解して國策遂行に萬遺憾なきを期せられたき次第である

北支建設の癌 共匪を剿滅

岡村最高指揮官談

【北京十一日同盟】岡村北支軍最高指揮官は國府參戰に關し十一日左の談話を發表した

今次國民政府の參戰は重慶政權の抗戰名目を全く喪失せしめるものであり、抗戰六年今なほ迷夢より醒めず東亞民族共同の敵米英の走狗となり東亞の平和を攪亂せんとする重慶政權に對する痛擊は蓋し甚大なるものがあらう、惟ふに華北は大東亞戰爭勃發以來その兵站基地たる責務を果し、軍、政、官、民を打つて一丸とする協力態勢の下に治安の確保、重要國防資源の開發など帝國の戰爭遂行に大なる寄與をなし來つたものであるが國民政府の參戰を契機としてその責任のますます重きを加ふべきこと言を俟たざる所である、北支軍はかかる秋に際しいよいよ北支軍たるの本領を發揮し東亞の叛逆重慶軍に對しますます重壓を加ふる一方中國戰士と提携し、もつて北支建設に對する癌たる中國共產黨軍を剿滅せんとするものである

理事長に渡邊忍氏

"朝鮮農地開發營團"役員決定

戰時下朝鮮農業の飛躍的推進を目指す『朝鮮農地開發營團』の第二回設立委員會並に出資者總會は小磯總督臨席の下に十一日午前十時半より本府第一會議室で開催、委員長田中政務總監を除く全委員出席、出資者總會に附議すべき事項を附議、順序通り決定後、林殖銀頭取、笠井東拓理事が出資者代表として直ちに出資者總會を開き、營團設立經過の報告後、次の如く役員を任命散會、かくて大東亞戰下重要な食糧增產に對處すべく朝鮮農業開發に劃期的意義を有する農地開發營團は輝かしく發足した、營團の役員は次の如し

◇理事長 渡邊忍(元本府農林局長)
◇副理事長 池田泰治郎(朝鮮水利組合聯合會長)
◇理事 山下眞一(前大邱稅監局長)鳥川僑源、飯島寬一郎
◇監事 笠井淳(東拓理事)中富計太(殖銀監事)

石黑農林次官 けふ入城

戰時下朝鮮及び滿洲國食糧事情視察のため石黑農林次官は十一日空路福岡から來城、總督府農林局長代理岸經濟課長等の出迎へをうけ午後零時廿分京城飛行場着、直ちに朝鮮神宮に參拜の後ち政務總監に田中政務總監の病氣を見舞ひ一時廿分朝鮮ホテルに入つた

コ駐華獨代理大使着任

【南京十日同盟】新任駐華獨代理大使エリッヒ・コルト氏は十日午後二時廿分上海より南京に着任した、なほスターマー駐日大使も離任挨拶のため同時に來寧した

ラバル首相パリに歸着

【ベルリン十日同盟】ラバル佛首相はビシーにおいて重要閣議に出席したのち十日パリに歸任した

印度の食糧難 逐次深刻化

【イスタンブール十日同盟】ニューデリー放送によれば印度各地の食糧難は逐次深刻化し、シンド州においては重大な危機が發生するに至つた、シンド州政廳では直ちに穀物類の買上げを開始し、州內特に飢饉の最もひどいカラチならびにハイダラバッド方面の印度人に食糧を配給するに決定したが、印度政廳においても鐵道輸送困難にかんがみ海路から輸送するに決定した

印度政廳は議會對策決定のため十五日全閣僚出席のもとに閣議を開きついで來週早々には戰時內閣の閣議ならびに戰時參議會議も開催される豫定である

佐藤大使、ロゾフスキー次長と會見

【クイビシエフ十日同盟】佐藤大使は九日ソビエート外務人民委員部にロゾフスキー次長を訪問約卅分にわたり會見を遂げた

消息

◇横井增治氏(本府土木課長)十一日『あかつき』で歸任
◇中間高州氏(第一銀行京城支店長)同上

時の錄音

我が租界の返還と治外法權の撤廢の英斷。

×

參戰中國にこれより大きな贈物はない。

×

米英の重慶に對する治外法權撤廢とは意味が違ふ。

×

米英は代價を求めてゐるところに味噌がある。

×

こゝに正義の戰ひと罪惡の戰ひとの差がある。

×

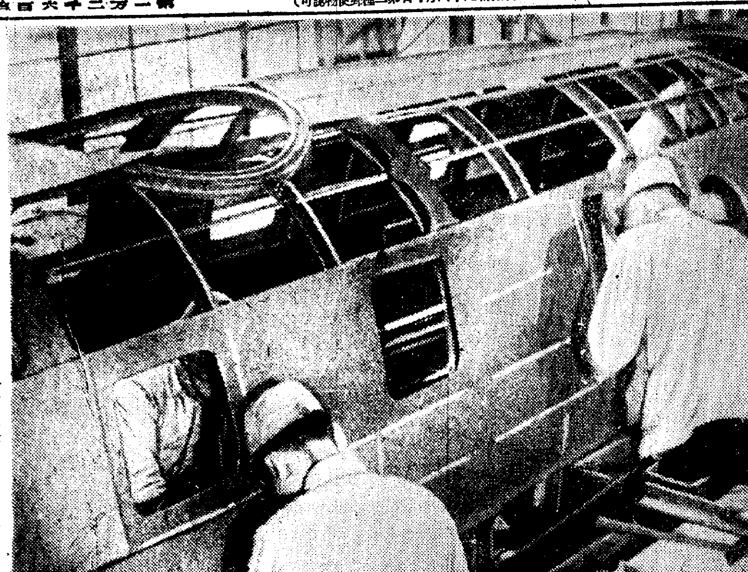
けふ空の神兵降りしメナド攻略一周年。

×

大空に映えた白絹の落花に彩られた血を忘れまいぞ。

×

閣下、大相撲始まる。敢鬪を期待。



決戰の構へ(一)

銀翼生る—決戰航空の生產陣には新年も正月もない、モーターの唸り。ベルトの響きの中に黙々たる產業戰士が一本の鋲金、一筋の溶にも戰場の精魂をこめて作業を進める、こゝは某飛行機製作所の工場、精密な設計と入神の技術の下に輕快なボデイーは九分通り出來上つてサア今度は次の工程だ【寫眞=ボデイー製作にいそしむ產業戰士】=(陸軍省檢閱濟)

午餐の御陪食

光榮に輝く五歸還提督

【東京電話】天皇陛下には十一日正午さきに第一線より歸還した南雲忠一、新見政一、砂川兼雄、杉山六藏、河瀨四郎各海軍中將らを召させられて御慰勞の思召をもつて午餐の御陪食を仰付けられた、光榮に輝く各提督はこの日午前十一時過ぎ相ついで宮中に參內、畏くも天皇陛下には正午豐明殿に出御あらせられ、御宴席には久邇宮朝融王殿下にも御臨席、嶋田海相、澤本海軍次官、加藤、及川、豐田(副)、平田、片桐各軍事參議官、伊藤軍令部次長、松平宮相、百武侍從長、蓮沼侍從武官長など側近奉仕者も召され御陪食仰付けられ、御食後千種ノ間において御茶を召させられつゝ種々御歡談を賜ひ天機御麗しく入御、一同は御然遇に恐懼感激、午後二時過ぎ宮中を退下した

連續不斷の大攻勢

南支荒鷲 果敢な爆擊行

【南支〇〇基地十日發同盟】大東亞戰爭決戰第二年の新春を天翔ける荒鷲を振つて、わが海鷲陸の荒鷲は大陸空の戰線を縱橫に驅飛し連續不斷の大攻勢を展開しつゝあり、その猛威は日とともに熾烈さを加へ奧地に遁竄したまゝわが猛烈なる攻擊に反攻の術さへ知らぬ敵米空軍をして、完全に絕息せしめずんばやまぬ概がある、以下は客臘三十一日開始以來輝かしい戰捷の新春にかけて一週間ほとんど連日にわたる〇〇基地の荒鷲の目覺しい活躍記錄である

この期間は南支において稀な寒波が訪れ、連日雲低く垂れこめた惡天候つづきであつた、從つて視界は極度に惡くまた機體はしばしば凍結しやうとした、かかる惡條件を冒して偵察、戰鬪、爆擊の各隊は渾然一體となつて鬼神も避ける猛烈の敢鬪ぶりを發揮したのである

十二月三十一日 わが戰爆聯合の大編隊は極度の惡天候を冒して梧州(廣西省東方)に敵の望を衝き飛行場滑走路、燃料タンク軍事施設に巨彈を浴びせ、殊に滑走路は完全に破壞し去つた、偵察によれば十日後の現在なほ修復されてゐない

一月一日 新春の初爆擊の目標は江西省贛州に選ばれた、視野は極めて不良、地上砲火もかなり激しかつたが軍事施設、倉庫、飛行場を目がけて必中の巨彈が投ぜられた

二日 新春第二回爆擊は福建省永安に向けられ、同市周邊一帶の倉庫群は悉く炎上、約十ケ所より火の手が上り中でも桐油置場と思はれる所よりは黑煙天に沖した

四日 天候は依然惡いが雲は高い、米空軍活動の基地桂林を衝く峻烈な高射砲火を冒して超低空より飛行場引込み施設、航空資材置場を徹底的に破壞した、又他の一隊は同日敵第七戰區司令部所在地韶關を襲擊し南方の倉庫十數棟および停車場を爆破炎上せしめた、さらに一部は韶關西北契目に奇襲をかけ軍事施設を爆碎

五日 第二次韶關爆擊、戰爆連合大編隊は殺到、狼狽して狂ふが如く射ち出す熾烈な防禦砲火を物ともせず前日に射ち洩らした河に沿ふ倉庫群および市北西の兵營を爆碎、軍事施設を悉く壞滅、全市火の海と化せしめた

ドイツ潛水艦隊赫々の戰果

敵油槽船團を潰滅

十三隻十四萬餘トンを屠る

【ベルリン十日同盟】獨軍首腦部發表=獨潛水艦隊は九日油槽船のみより成る反樞軸軍の一大護送船隊が、有力な艦艇に護衛されてトリニダッド島より北阿に向け進航中をアゾレス群島附近で捕捉、油槽船十三隻合計十四萬五千トンを擊沈した、なほ他の三隻に魚雷を命中せしめたため油槽船隊は全く潰滅し、獨潛水艦隊は約十七萬四千トンの北阿向石油を一擧に屠り去つた

【ベルリン十日同盟】獨軍司令部は十日正午特別公表をもつて反樞軸油槽船隊殲滅の大戰果を發表したがその內容は次の通り

十六隻の油槽船から成る米の船團が石油ならびにガソリンを滿載してトリニダッド島からジブラルタル海港に向け海上四千浬の航海にのぼつたのを一月八日午後アゾレス群島の南方で發見、獨潛水艦隊は直ちに現場に急行し猛烈な攻擊を開始した、攻擊をうける每に油槽船は洋上の炬火のやうに燃え上り附近一面は油で一ぱいとなつた、翌九日拂曉すでに多大の戰果を收めたことが判つたが、十日午前に至り油槽船十三隻合計十四萬五千トンを擊沈したことを確認するに至つた、殘る三隻も魚雷を受け大破したので到底目的地に到達することは出來ず、殘存の船團乘組員は全部燒失したと解される、油槽船團殲滅の結果、反樞軸軍は十七萬四千トンの石油を喪失したが、假に四發長距離爆擊機が十五時間の飛行に八トンの燃料を消費するとして四發爆擊機五百機が四十四日使用するだけの燃料を反樞軸軍は失つたわけである、從來反樞軸軍は混合船團で燃料を輸送するのが例であつたが、今回全く油槽船から成る船團を組織してゐる事實に徵すれば佛領北阿へ入つた敵が如何に燃料不足に惱んでゐるかがわかるが油槽船團の喪失により反樞軸軍の打擊は蓋し甚大であらう

英潛艦一隻沈沒

【リスボン十日同盟】ロンドン來電=英國海軍省は潛水艦アトモスト號が沈沒したと推定される旨十日發表した

ドン河中流地區に激戰

【ストックホルム十日同盟】北部コーカサスおよびドン河中流地區の激戰はいよいよ熾烈化し、露軍はスターリングラード、リハヤ鐵道のタツインスカヤとスターリングラード、クラスノダール鐵道のサリスク間、約二百キロの戰線に三十個師團の兵力を集結して、西進する赤軍と激戰を交へてゐる、一方獨軍はホレツクの奪回を目指して北進する赤軍に對しても、廿五個師團の兵力を北コーカサスの要點に配置して、その進擊を阻止すると共に隨所に反擊に出てゐる模樣である、ドン、ボルガ兩河中間地區および同河灣曲部では一部獨軍陣地を突破した赤軍を逐次包圍殲滅して、各地で小規模の殲滅戰を敢行中で、ドン河中流地區でも赤軍の數基地を奪回して、モスコー、ロストフ鐵道を確保するに至つたと報じてゐる

北阿の獨伊軍振ふ

叛亂佛軍潰滅

【ベルリン十日同盟】前線からの報道によれば、南部チュニジア戰線では獨軍派遣部隊は樞軸部隊掩護の下に、西部チュニジア平原への關門に位する戰略高地を猛襲、叛亂佛軍を一擊に屠つて右高地を奪取し、捕虜多數を鹵獲、叛亂佛軍は潰滅した

不遜、日本を非難

ハルゼー記者團と會見

【リスボン十日同盟】オークランド(ニュージーランド)ロイター電=西南太平洋米國艦隊司令長官ハルゼー大將はニュージーランドを訪問し、軍首腦と會見した上軍事施設を視察したが、記者團と會見し次の通り述べた

一九四三年は反樞軸聯合國が勝つの年である、今後三百六十餘日の間に以上の豫言が實行されるだらうが、聯合國はすでに完勝へ第一步を踏み出してゐる

ハルゼーは如何にして日本を攻略するかとの質問に對し極めて低劣な語句をもつて日本人を非難し次の通り語つた

日本人といふ動物にはあらゆる方面からすなはち支那からでもあるひは太平洋からでも攻擊出來よう、日本軍の實力は空中戰海戰乃至陸上戰で充分測定出來たが、最初陸上戰を開始した當時は米兵一人が日本兵三人をやつつけたものだが、現在では一人で二十人を相手に出來るやうになつた、一體日本人などといふ人種は赤子のうちに死んでしまつた方がいゝ、超人的存在でもなんでもない低級な猿に匹敵する程度の動物に過ぎぬ、日本兵が負傷してゐたり乃至負傷したふりをしてゐる際米國兵は人道的な立場より溫い手を差伸べるが、日本兵は以上の親切に報ひるため手榴彈をもつてするのだ、敢へて猿といふのは日本兵が丁度猿のやうな本能しか持合はせてゐないからだ

濠洲政府對議會策

【リスボン十日同盟】キャンベラ來電=濠洲議會は一月廿七日から開會されるが今次議會には

一、國防法の修正により本土防衛軍を派遣し得る地域を濠洲本土のみならず、西南太平洋地域にも擴大する案

一、本會計年度における赤字額七千萬ポンドの補塡策

などの重要法案が提出される、濠

『眞珠灣一周年』の書

グルー、米國民を煽る

【リスボン九日同盟】前駐日米大使グルーは日本在任中の觀察と經驗に基き機會ある每に日本の威力を强調、その過少評價を戒めてきたが最近所論を纏めて『眞珠灣一周年』と題する一書を出版した、同書によれば彼の行つた演說の內容をさらに敷衍したものである、要旨次の通り

日本人の戰意は自己の優越性と能力、『英國國民』の必然性と脆弱といふ觀念から出發してゐるのだが、これはまぎれもなく彼らの有する傳統の產物である、彼らは自己の國民的統一を至上絕對のものとあがめ、米人を職人根性で贅澤すぎて快樂と個人的慾望をあくなく追求する國民だと稱し、東洋文化は贅澤を好む性格と對立するものだと考へてゐる、余は日本を無意味に怖めようとは思はぬが、しかし彼らが一致團結して政府を支持し軍部の方針を絕對に正しいと考へてゐることだけは確かだ、日本は確乎不拔の國內體制を確保してゐる、しかも彼らの軍隊は十分な訓練を積んでゐる、しかして十分な訓練を積んだ軍隊は、徒らに裝備が如何に優秀でも錄に訓練を積んでゐない軍隊を破り得るものである、日本は資源に乏しい所謂『持たざる國』であるが、過去において幾多の勝利をかち得たことは彼らをして絕對不敗を確信せしめてゐるのだ、日本は今次戰爭で東亞を完全に支配し、東亞から米英勢力を徹底的に掃蕩することを眞面目に考へてゐるのだ、日本國民は戰時下における食糧の切り詰めを忍び一杯の御飯を半分にしても種々の困難を耐へ忍ぶであらう、窮乏が眼前に迫つても人的、物的資源の最後の一滴が盡きるまで彼らは戰ふであらう『勝利か死か』といふ字句は正に日本軍を支配する鐵則である、支那事變によつて日本軍の實力が低下したとみることは出來ない、日本の國防豫算のうち支那事變完遂のため支出されたものは四割で、殘餘の六割は來るべき非常事態に準備するための軍備ならびに生產增强に使用されたのである、支那事變に使用された武器その他の軍需資材は生產全額の五分の一に過ぎず殘餘の五分の四は陸海軍の近代化に充てられたものである、日本の弱點をいへば本土と占領地域を結ぶ補給線が潛水艦の脅威下にあるといふことであるが、これは日本の敗北を招く所以とはならない、日本國民の力は上層部に對する絕對的服從によつて生まれ米國民の力は上層部からの命令をうけずして自ら考へ自ら行動するにある、米政府が尨大な仕事を背負つてゐる現在米國民は政府の命令を期待せずわれわれの戰爭遂行の爲に自らの任務を果さなければならないのだ

鼻の惡い人は —必ず頭が惡い— 無代進呈
◎手輕に治したい方へ
鼻が詰る人、年中鼻汁が出る人、鼻が乾く人、頭が常に重く健忘症の人、物覺え惡く物忘れの甚だしい人、物の香ひの判らぬ人、不眠症の人、蓄膿症、肥厚性鼻炎、鼻カタル等の鼻の病でお困りの方は是非ドクトル新發明の最新の治療法を御一讀下さい。鼻病の治療にはどんな方法が一番よいか、鼻病の見分け方治し方、鼻病關係の秘訣等懇切明瞭に記かれてあります。希望者は『京城日報』で見たと記入しハガキで京城府本町四丁目ミナト製藥京城營業所へ御申込下さい。郵送無代進呈致します。

ホシのクスリ
食慾不振 便秘に 腹(おなか)が空くぐすり
完全消化 ピルツ劑
澱粉・脂肪・蛋白質を完全に消化し、食べたものを無駄なく榮養化する强力ピルツを主成とし、ビタミンB・Dその他高單位榮養源を綜合併配せる本劑は、速に食慾を振起し正確なる便通を促します
一ケ月量三〇〇錠 一圓五十錢
ホシ ミクローゼ
東京 五反田 星製藥株式會社

新治淋劑 チューサイド

强力リベール錠
化膿症に
頭菌擊滅(淋病の內服短期治療法)
强力リベールは二基性アミド劑と他の貴重藥との相乘作用による効力の倍加と副作用の一掃に成功した內服藥で從來殆んど根治困難とされてゐた淋病も二基性アミド劑の發見により明快且つ短期に治療目的の完遂を見るは醫家の齊しく認めらるゝところ
尿道炎、膀胱炎、丹毒 中耳炎、扁桃腺炎等
製造發賣元 竹村製劑所

頭痛 殊に感冒 有熱時の頭痛症狀に有效!
鎮痛・鎮靜
ハセスロール
頭痛の原因をなす腦血管の病的緊張と痙攣を解き腦血流を圓滑ならしめて頭痛を鎭痛鎭靜せしめる殊に感冒・有熱時に鈍痛性に持續する頭痛と隨伴する頭重・眩暈・逆上・頭熱・焦慮感の不快を除く
十錠 一・五〇 二十錠 二・〇〇 百錠 へ・〇〇
製造發賣元 大阪・東京・京城 鹽野義商店

强力ビタミンD.A 臟器ホルモン綜合劑
オオコンリオン
抗病力强化 若さと元氣
腦腺强精への理想的賦活劑としてのオオコンリオンの服用は全身の抵抗力が昂まつて風邪にも負けず肺炎、結核にも罹り難い丈夫な體質になるのみならず、常に青年時代の若さと元氣を保持していつも元氣でハリキツテ明朗生活が出來ます。
定價 一圓五十錢・三圓 八圓五十錢・十三圓(德用)
かぜ引き易い人、腺病質兒、試驗期の兒童、體力を酷使する人、產前產後の婦人、常に精力を要とする人々に絕好の保健劑コンリオン
定價 一圓・一圓八十五錢 五圓(德用)
有名藥店・百貨店にあり
東京・日本橋 日本水產研究所
朝鮮支所 京城府黃金町一ノ二七
大邱營業所 大邱府南城町一五二
學校奉仕品有
强力ビタミンD.A 有機カルシウム綜合劑
滋養强壯 增血 婦人小兒用 コンリオン

腦の病 不眠 肩凝り 便秘 酒の醉
頭痛・頭重・のぼせ・めまひ・耳鳴り等は腦の血行が惡い爲に起るのです。リキシンを服用して、濁り血を淨化し血行をよくすれば自然によくなる。
夜分寢つき惡く安眠出來ぬ人は、腦の動脈硬化で血行惡く、腦が充分に休息できぬからです。リキシンで原因から治療すれば氣持よく熟睡が出來る。
按摩で治らぬ頑固な肩凝りは、高血壓動脈硬化から來る腦血の爲です。リキシンで血の濁りを除き血行をよくすれば、肩こりや痺れも自然に解消する。
便秘は腹壓を高める上に、宿便の毒素で血液を濁らし血壓を高めて卒中の原因となる。リキシンは胃腸を整へて氣持よく便通をつけ卒中を豫防する。
酒の前後にリキシンを服用して置けば惡醉、二日醉をせず、酒で痛めた胃腸を整へて嘔氣や下痢を豫防する。特に防腐劑混入の不良酒は是非用心を!
二百錠 一圓五〇・五百錠 三圓五〇・千錠六圓五〇(全國藥店に有)
リキシン ツマイ
大阪市西淀川區大仁本町 今津化學研究所

祖國の進軍に起つ

半島華僑 神宮に戰勝祈願

中華民國の國民政府が堂々たる米英宣戰布告に蹶起した在半島六萬華僑は祖國の進軍に呼應して聲明を發し銃後協力戰に挺身すると共に必勝を祈願するため十一日午前十時から在鮮中華商會聯合會長[illegible]務分氏以下在鮮華僑代表、京城華僑小學校生徒代表等三百名は朝鮮神宮大前に於て米英宣戰布告必勝祈願を行つた、手に〳〵中華國旗を掲げ[illegible]の決意を眉宇に漲らした全員は神前に額かれ參殿、眞摯の祈念もなく[illegible]のかは代表者の玉串奉奠に一同深く頭を垂れ[illegible]な祭典を[illegible]祈念を同十時三十分終り、代表等は直ちに聲明書を携へ總督、軍司令部を訪問、正午記念行事を終へた【寫眞=朝鮮神宮大前に參進する一行】

賞賜物件、遺族記章傳達 京城府廳で擧行

[illegible]遺族への賞賜物件並に遺族記章[illegible]傳達式は十一日午前十時から京城府廳[illegible]で遺族十名參列して、嚴かに行はれた、國民儀禮の後、古市府尹から大御心に副ひ奉らねばなりませんとの懇ろな挨拶があり、一同今更の如く皇恩の[illegible]の中、古市府尹から賞賜物件傳達[illegible]田次郎氏遺父[illegible]名、軍人遺族記章を[illegible]名にそれ〴〵傳達したが、各遺族は故人に代つて謹んで拜受し同十時四十分閉會した【寫眞=同傳達式】

鹽鑑定員講習會

朝鮮總督府では本年度鹽の大々的增産を目指してあらゆる方策を講じてゐるが、先づこれが準備の手始めとして鹽鑑定員十五名に對し一月十一日から卅一日間に亙つて仁川府朱安研究所で鹽檢査に關する講習會を開催し技術の向上に併せ鹽增産の推進を圖ることとなつた

作家も登錄制か

出版物減頁の構へ

【東京電話】雜誌、新聞が臨戰の要綱に應へて六箇に減頁を斷行、しかも最少の資料で最大の效果を發揮する戰ふ出版體制を確立していよいよ來る十五、六日發賣の婦人雜誌から、大衆、娛樂、綜合、兒童雜誌などそれぞれ[illegible]なる各雜誌が讀者にお目見得するが、二月號にともかく三、四月號と[illegible]雜誌紙が當然從前資材に影響を及ぼすことは必至だ、そこで日本文學報國會小說部會ではこれを機に各作家に檄をとばし現在以上の心血を注いだ國民文學を提供する一方、從來の如き賣文行爲を嚴に戒め一作をものするにも力作を要求するやう要請するなど現在まで放任されてゐた執筆態度が一掃されることが[illegible]が、ゆく〳〵[illegible]現在六百名を算へる文士を[illegible]として相當會員數も整理する方針だ[illegible]として嚴選し、著作本に依存して[illegible]をとして[illegible]でこれまでの行き方を改めて[illegible]ため、これまでの行き方を改めて放送、朗讀文學などを積極的に實現させる方針だから作家の新作が朗讀文學發表會で披露されるのも近い日に見られよう

一方各雜誌社では廢刊を機に作家の生活を脅かすことのないやう原稿料の値上げなども兼ねて考慮し併せて誌價の値下げも斷行の方針なので讀者、執筆者にとつて一石二鳥の施策であり、日本編輯者協會が全會員を擧げて必勝戰時雜誌確立に邁進中だからいよ〳〵出版文化も思想戰の尖兵として起ち上るわけだ

〇〇部隊氷上戰鬪演習(神宮氷上大會最終日)

俳人を前線や職場へ

文報俳句會多彩の行事

【東京電話】全國六百餘俳人を一丸として俳諧報國に一路邁進の日本文學報國會俳句部會では結成以來初の總會を來る廿三日午後三時から東京市赤坂三會堂に開催、會員の結束を[illegible]と共に今後の活動を期するとともに、當日は部會長高濱虛子氏の開會の辭、[illegible]長宮安氏の會務報告について[illegible]代表[illegible]、甘上五部第三部長、[illegible]文學部長等の挨拶、永田會員氏の講演などあつて一旦休憩の〻ち高濱虛子氏について再開、會員の報告[illegible]

[illegible]の手ほどきをなし俳句を普及精勵する

[illegible]開する傍らその雄々しい姿を十七文字に託して銃後に傳へようと俳句作家を動員して前線慰問團を結成、文報と報道部が提携して大東亞の各戰線に派遣する生産面への會員派遣、生產戰士たちの『心の糧』に會員の詩魂を傾けた作品を贈り增産鬪魂を側面から鼓舞し勵まさうと俳句作家を鑛山に、工場に積極的に派遣し、併せて會員の手になる俳句入門[illegible]

芭蕉忌 俳聖松尾芭蕉逝いて三百年、十月十二日がその命日に當るので國文學部會の協力を求めて『芭蕉忌』を盛大に開催、講演、展、芭蕉語で、東條展、伊賀參詣、全俳壇綜合俳句會など芭蕉に因んだ記念の催物の數々を開催する

大東亞戰爭句集 大東亞戰爭の中から湧しくも生れた皇軍將兵白衣勇士、從軍看護婦、遺家族をはじめ會員からも征戰句を募りこれを同會で編纂のうへ遲くも今秋までに上梓する

後三國志 (47)

出師の卷 一書生 (三)

吉川英治作 (矢野橋村畫)

[illegible]

大鑛床を發見

特殊鑛の 多田中將、南方視察談

【東京電話】わが科學界の權威を集めた南方特殊資源調査團を率ゐ二ケ月にわたり南方地下資源の踏査、視察して歸還歸國した科學動員協會々長多田禮吉中將は東京滯留の自邸でつぎの如く語つた

最初は米英が多年開發に力を注いだ後だけにいはば廢滓を探すやうなものだつたが、米英が印度洋にセイロン島および豪洲で特殊鑛物を發掘してゐるとの情報があつたので、ビルマ、マライ、ジャワ邊りにも何かあると目安をつけて出掛けたものだ、現地で四頁の三分の一が機械に置されて倒れたので後のものがその分までもと奮鬪した結果、必勝體制確立に有力な特殊鑛物の豐富な大鑛床を偶然にも發見する大收穫をあげた、あれほど世界に誇る自國の科學を動員して開發した英國の統治の後にわれわれ日本人の手によつてこの大發見がなされたことはとりもなほさず日本科學界の勝利だと自負する次第だ、この資源は現在のみならず將來を見越しても充分餘りあり、而も何時でも採取事業を開始し得る地の利を得た場所にあることは直ちに日本の戰力に影響するところが大であると信ずる、このほか航程二萬八千キロ、マライからビルマの奧地まで視察し人跡未踏の叢林たる山岳を分けて鑛床の調査を行ひジャワ、セレベスへ延び、スマトラ、ボルネオを縱斷してフィリッピンに至るまで科學工業の狀況、鑛山などを視察したが、その驚異的な修復、生産力の復舊には[illegible]を喚くした[illegible]が德の威力に全火者の成瀬あつけなくより切られて負け

後の取組

二日目 (勝)

太平山	(寄り倒し)	照錦
豊錦	(下手捻り)	北見潟
大ノ海	(寄り倒し)	矢筈山
立田野	(引き落し)	山陽山
朝明山	(寄り切り)	富久錦
十勝岩	(打つ棄り)	相武山
倭岩	(浴せ倒し)	玉櫻
三根山	(寄り倒し)	富ノ山
大熊	(寄り倒し)	因州山
錦谷	(つり出し)	龍王山
照ノ海	(うちがけ)	錦ノ里
綠國	(押し出し)	[illegible]門
常陸海	(上手投げ)	黄葉山
東富士	(寄り倒し)	小戸岩
中入後		
高津山	(寄り倒し)	神東山
武ノ里	(寄り倒し)	大ノ森
若港	(打つ棄り)	十三錦
綾昇	(寄り倒し)	磐石
陸奥里	(上手投げ)	斜里錦
一渡	(つき出し)	若瀬川
肥州山	(つり出し)	廣瀬川
駿河海	(寄り倒し)	小松山

三日目取組

(太平山 宇佐山)(明瀬川 大ノ海)(豊錦 立田野)(山陽山 矢筈山)(北見潟 富久錦)(玉櫻 照錦)(朝明山 十勝岩)(三根山 相武山)(因州山 富ノ山)(龍王山 大熊)(倭岩 錦谷)(綠ノ國 錦ノ里)(黄葉山 雷門)(東富士 照ノ海)(常陸海 小戸岩)

中入後

(一渡 高津山)(駿河海 大ノ森)(十三錦 磐石)(武ノ里 廣瀬川)(東富士 大[illegible])(陸奥里 若瀬川)(綾昇 若港)(肥州山 斜里錦)(神東山 黄葉山)(櫻錦 玉ノ海)(備州山 昇)(相模川 松浦潟)(九州山 二瀬川)(豊嶋 神風)(汐ノ海 小松山)(增位山 佐賀ノ花)(出羽湊 柏戶)(笠置山 名寄岩)(松ノ里 前田山)(八方山 双葉山)(安藝ノ海 羽黒山)(大和錦 照國)(鹿島洋 双見山)

決戰寮場所大相撲 二日目

【東京電話】初日のあとをうけて客足はちよつと減つたが、それでも三階、四階席は正午前に滿員、幕下以下の熱鬪に聲援を送る、三段目の鶴ケ嶺、成瀬川と一番、金火箭のやうな細長い成瀬と梧のやうな鍛の取組に場内どつと沸いた

株式 活氣薄

重工業靱り

前場 投機が抑制されてゐるため場面は殘念の一途を辿り商內極めて活氣薄であつた、この中にあつて比較的目立つてゐるのは川南工業、住友金屬、石原産業、兵器東洋工業などがそれ〴〵五十錢乃至一圓高でその他は殆んど無風圈內にあつた、ほぼ滿鐵は定期新東八十一圓九十錢と一圓方上放れて寄付き、あと保合ふたが、後場相手にされず、その他は三菱重工業五十四圓五十錢と十錢安に寄付きあと同値を安値に五圓丁と引ふめ新鐘七十二圓十錢、高周波五十二圓四十錢と二、三十錢方の靱りで

『實物』底堅

時局買點株のうち採算的にみて餘裕のあるものは物色され特殊の銘柄を除いては大體底堅い成行を呈し、目先も材料含みの株は投資筋の買對象となるであらう、いづれにしても不當な値崩が稼げない以上押目は買はれるものとみられる、主なる出來値左の如し

高周波五二、三▲小林六七、五〇▲片倉六四〇、六▲朝鮮水力新三五、八▲東洋工業新五七、〇▲愛知時計新一〇七、〇▲朝鮮研三〇、八

東京國債實物 (單位錢)

甲號五分〇、八八(?) 七三年物 九七・[illegible] 一同四分一〇五・[illegible] 廿八年物 九六・[illegible] 二同四分一〇五・[illegible] 債券四分[illegible] 十九年物 ― 米貨五分半

あつた、何はともあれ市場人氣は思惑的な買對は自戒し、健全なる投資的な色彩が漸次深化してゐることは否み難い

後場(前々) 滿鐵至下株は双方の手跡め商內には若干の物色買ひが散見されたが、いづれも僅微的なものはなく小口商內であつた

株式(十一日)

鮮取短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄	引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・二五分

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期 四四・三〇〇枚、累計一・八六〇・四四〇枚

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄	引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄		一節	二節	三節	引
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チツ	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソ	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄	引
日穂 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日穂 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・四五分

(第一部)

銘柄	前寄	引	高	安	後寄	引
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(第二部)

銘柄		寄	中	引
滿鐵	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麦酒新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
塩水	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引 一〇・三六分

東株長期

銘柄	前場	後場
高周波	[illegible]	[illegible]

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

△横濱生糸 前場當限 一節寄 [illegible] 二節寄 [illegible]

鮮銀帳尻(九日) 發行高 [illegible]

現株仲値(十一日十一時調)

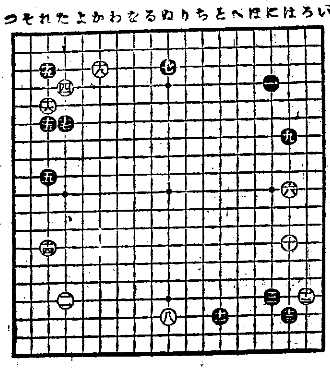
◇內地株		◇化學工業	
北樺炭	[illegible]	昭和飛	[illegible]
大同鋼	[illegible]	デイゼ	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
小倉鋼	[illegible]	東洋ベ	[illegible]
ニッケ	[illegible]	日ビス	[illegible]
同新	[illegible]	國際船	[illegible]
朝鮮鐵	[illegible]	東洋船	[illegible]
昭和鐵	[illegible]	川崎重	[illegible]
日立新	[illegible]	川南新	[illegible]
日本金	[illegible]	石川島	[illegible]
石井鐵	[illegible]	同新	[illegible]
新潟鐵	[illegible]	三菱新	[illegible]
兵器鐵	[illegible]	◇製菓酒	[illegible]
池貝鐵	[illegible]	台灣糖	[illegible]
◇東京株	[illegible]	日本毛	[illegible]
日東紡	[illegible]	同新	[illegible]
日清紡	[illegible]	鐘水化	[illegible]
日華紡	[illegible]	日本新	[illegible]

第二回 七段優勝戰 勝繼優勝

(持時間各十時間)

先番 六段 藤澤庫之助
五段 坂田榮男

五れ	九	六は	十
七ぬ	三	八ぬ	十七
九は	24	十は	十三
十一ほ	9	十二ろ	十三
十三は	3	十四れ	十六
十五れ	2	十六れ	4
十七た	1	十八か	三
十九れ	5		



いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

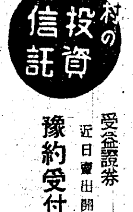
(一日半コミ出し) 捨消費時間(白一〇、黑[illegible])四二分

◇白六は五に對する見合の着點であつて、かく双方同樣の布陣で打進む場合、同じ位置であれば黑に有利さうが、多少でもコミが貰ってゐれば、これで十分對抗し得る信念が持てるのである。

◇黑七、白八、共に大場であつて、まづ普通の布石。

◇次に十八とケイマに守つたのは『その五』『その五』とハネツイで黑の地を確保しようといふ狙ひである。これを觀破した黑は南ちに十九と二込んでここに勝頭の源が發明された。

橋本宇太郎七段(評) ◇互ひに二隅の星を占據しあつた場合、黑五の手では一時『二ノ十』と星に打つて、いはゆる三連星を布いたものであるが、昨今は譜の如く打つとか、『れノ十』とする着打が流行してゐる。


野村の投資信託

受益證券 近日賣出開始 豫約受付中

一口 五百圓

野村證券 京城支店 京城府黃金町二 電本八三五一

「そんな將軍がおらうとは、誰も知らなかつたのではないでせうか。さすがに呂蒙は目が高かつたとみえ、はやくから彼を用ひ、呉軍が荊州を襲ふたのも、關羽を一敗地に仆したのも、呂蒙の奇略といはれてゐますが、實はすべて、陸遜の智囊から出たものでした」

「では、陸遜こそ、わが義弟の仇ではないか」

「さうやつてもよろしいでせう」

「なぜはやく告げなかつた。仇敵ならば一日とて、朕が陣前に晒らしては置かなかつたものを。すぐ兵を進めよ」

「まづ、御猶豫を仰ぎます。陸遜の才は呂蒙に劣らず、周瑜の下でもありません」

「汝は、朕の兵略が、黄口の孺子にすら及ばんといふか」

馬良はこれ以上いさめる語を知らなかつた。帝玄德は、諸將に令して呉の營に迫つてゆくべく[illegible]

「恐らく彼の親しい友人であらう。」

「今日まで呉に用ひずに來たのであらう」

「それほどな才略を、なぜ」

「[illegible]すよつと陸が知深才遠計、ちいてゐます。若い年ですが呉の呂蒙で、先生と敬つて、決して晉生として扱ひにはしなかつたと聞いてゐます。陸遜は江東の一書生で、まだものです。」

「敵は陸遜きつた人物を起用したに謂うた」

[illegible]へられて來た日、蜀帝はすぐ左右に謂うた。

「敵の總司令は、こんど陸遜とかいふ者に代つたさうだが、聞いたこともない人物である。たれか彼を知つてをらぬか」

敵の組織に改變が行はれたと傳へ[illegible]

夜は濱火に天を焦がしてゐた。陸遜は諸將を集め、[illegible]四十餘ケ所の陣を張る蜀の大軍を[illegible]川口に[illegible]

かうい ふ間に、十氣いよ〳〵盛んになつてゐた。

「資客星めが、急に權力をもつとなどと聞傷では各々口ぐちにいたが[illegible]ころ[illegible]してやつたらに威張つてみたくなるのだらう」

「現狀陣守、みだりに動くなかれ」

陸遜はそれだけ云ふと、

「や。あの山上には、蜀軍の持場ではないか。陣氣がいくつに見えるか」

[illegible]ろしてそこへ顧せて行つた。

『蜀軍。蜀々しく、山を下るな』と、いつも、兵馬を擁へて、敵の前へかけ下らうとする彼を押し止めた。

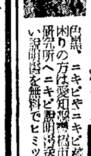
[illegible]ひるがへる紅旗の傘蓋こそ、まさしく蜀帝の陣坐するところだ。目前にそれを見ながら、內に屈んでゐる

「大都督。あれを見ないか。野に

[illegible]

耳 故障、難聴 偉大なり科學の力! 治療器 歐氏管 コマクの破れ…… 先づ説明書 申込所 大阪市港區四條通二丁目(電港二九五八) 東京支店 エチソン商會

肌アレを防ぐ 液狀クリーム ラブクドフ ホルモン


ニキビが取れて色白くなる 色黑、ニキビやニキビ跡の…方は愛知縣豐橋市西八町一九二、日本醫藥研究所へニキビ說明書送れと御申込下されば詳しい說明書を無料でヒミツに送つてくれます

結核を根絶せよ 肺結核・肋膜・肋膜炎・肺尖・肺門・…… 治療參考書無代贈呈 大阪市港區石田町二ノ五 角田正直

せきつゐ病 カリエス、骨膜炎、神經病 元木脊髓藥本家 播州明石市人丸下

御會葬御禮 昭和十八年一月十日 京城府東仁町一五七 男 日下部宗次郎 親族總代 黑川稔介

朝取一般取引員 有價證券現物賣買 山本源作商店 京城府明治町一丁目 電話本局⑤一九一番 滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

短期 現株 内海清藏商店 京城明治町二

ケイコーミシン 最優秀國產 十五年八八型 京城本町三 東エミシン株式會社

株式を通じ生產擴充 朝鮮理研金屬 絕好の投資株 朝鮮取引所取引員 白井株式店 京城黃金町 電話本局二一一〇

東亞證券 株式會社 東取一般取引員・京取實物取引員 京城黃金町二 電話本局五一一六

化膿症に ポレオン錠「日染」 NISSEN 製法特許の ポレオン「日染」は 二基ズルホンアミドの純正劑にして 單に內服に依り下記諸疾患に對し的確に奏効するのが特徴なり。 適應症 化膿性婦人科疾患 扁桃腺炎 中耳炎 惡性感冒 其他あらゆる化膿性疾患 二〇錠・一〇〇錠 製造發賣元 日本染料製造株式會社 大阪市此花區春日出町 一手販賣元 株式會社 稻畑商店 大阪市南區順慶町二丁目

原料香水 よいかほりの永く保つ 大リヂナル香水 名香三十八種が活々と調和している花精そのまゝの感じの香水! 東京・日本橋・水天宮前 本舗 株式會社 安藤井筒堂

衣笠產婦人科 醫學博士 衣笠茂 旭町一丁目一八八 電本5912

花柳病專門 恒松醫院 府廳前 光化門通入 電光四〇〇二

投資報國 大東亞戰を勝抜く爲に 生產擴充資金を 重點株への投資にて 御相談は 二田原へ 二田原株式店現物部 京城府黃金町二ノ一九九

解熱! 製法特許 森永濕布劑 咽喉カタル 扁桃腺炎 肺炎 中耳炎 肋膜炎 消炎鎭痛 藥効迅速に働き爽快なる點、長時間有効なる點を考察せる製法特許の新研究品 一〇〇瓦 二〇〇瓦 四五〇瓦 東京・芝・田町 森永藥品株式會社